

令和 6 年度版

消防年報



常陸太田市消防本部

令和 7 年刊行

はじめに

ここに、令和6年度版「消防年報」を刊行いたします。

常陸太田市消防本部は、昭和40年3月7日設置以来、常陸太田市民の生命、身体、財産を火災及び各種災害から守り、「安全で安心してらせるまちづくり」構築のため、市民のニーズに即応した消防業務を推進しています。

この消防年報は、令和6年度における常陸太田市の消防業務に関する事項を統一的に収録したもので、常陸太田市消防の現況と発展の推移を広く紹介し、消防事情をご理解していただくため編集しました。

この消防年報が、消防機関はもとより、広く関係各位にご活用いただければ幸いです。

なお、本書は、令和7年3月末日現在をもって収録したのですが、これらによらないものについては、それぞれ記載した年月日現在により作成しました。

令和7年10月

常陸太田市消防本部

目 次

1. 常陸太田市民憲章	1
2. めざす職員像	1
3. 消防本部（署）の位置及び人口世帯数	2
4. 消防のあゆみ	3
5. 消防本部設置後の沿革	4
6. 総務関係	
(1) 消防本部・署の組織	14
(2) 消防本部事務分掌	15
(3) 南消防署・北消防署事務分掌	16
(4) 消防力の基準と現有消防力	18
(5) 消防職員階級別年齢表	18
(6) 消防職員配置状況	19
(7) 消防職員階級別資格等取得状況	19
(8) 消防予算の推移	22
(9) 人口・世帯当たりの消防費の推移	22
(10) 消防庁舎の概要	23
(11) 消防車両の現勢	23
(12) 消防水利の現況	24
7. 予防・通信施設関係	
(1) 防火対象物調	25
(2) 建築同意及び通知処理状況	26
(3) 過去3年間の年別建築同意及び通知処理状況	26
(4) 建築同意月別用途別状況	27
(5) 防火管理者講習会実施状況	28
(6) 防火管理者選任届出状況	28
(7) 予防関係届出及び申請等受理状況	29
(8) 危険物事務処理状況	30
(9) 危険物製造所等の施設数	31
(10) 危険物製造所等の地区別施設数	31
(11) 通信施設設置状況	32
(12) 緊急通報システム系統図	34
(13) 緊急通報システム利用者登録状況	34
(14) 緊急通報システム処理状況	34
(15) 気象状況月別表	35
(16) 気象警報・注意報等発令状況	36
(17) 防災・ドクターヘリコプターランデブーポイント	37

8. 火災・救急・救助統計

(1) 令和6年中の主な火災	39
(2) 火災発生状況	40
(3) 火災損害額状況	42
(4) 月別火災発生状況	43
(5) 曜日別火災発生状況	43
(6) 出火時間別火災発生状況	43
(7) 過去5年間の出火原因別件数	44
(8) 月別・原因別火災発生件数	44
(9) 過去5年間の火災件数及び損害額状況	45
(10) 地区別月別署所別事故種別救急出動件数	46
(11) 救急隊の行った応急処置状況	47
(12) 特定行為実施件数	47
(13) 時間別事故種別出動件数	48
(14) 曜日別事故種別出動件数	49
(15) 事故種別年齢別搬送人員	50
(16) 年齢別傷病程度別搬送人員	50
(17) 過去5年間の事故種別救急出動件数	51
(18) 過去5年間の地区別救急出動件数	51
(19) 署所別事故種別P A出動件数	52
(20) 署所別ドクターヘリ出動件数	52
(21) 署所別ラピッドカー出動件数	52
(22) 搬送先市町村別搬送人員	53
(23) 救急講習会実施状況	53
(24) 地区別救助出動件数	54
(25) 過去5年間の救助出動件数	54

9. 消防団・防火団体関係

(1) 常陸太田市消防団の沿革	55
(2) 消防団員数	56
(3) 年齢別消防団員数	56
(4) 消防団車両等保有台数	56
(5) 消防団車両の現勢	57
(6) 消防団担当地域区分	58
(7) 防火委員会関係	59

常 陸 太 田 市 民 憲 章

わたくしたちは、美しい久自の自然と由緒ある歴史の里とを守りつつ、あすをめざす常陸太田の市民です。

- 1 健康で楽しく働き 豊かなまちにしましょう
- 1 思いやりと感謝の心で 明るいまちにしましょう
- 1 子供のゆめを育て 幸せなまちにしましょう
- 1 自然と芸術に親しみ 文化の高いまちにしましょう
- 1 きまりを守り力をあわせ 住みよいまちにしましょう

め ざ す 職 員 像

わたくしたち消防人は、全体の奉仕者である公務員としての自覚のもとに、水火災等の災害に対応し、地域社会の安全確保と福祉の増進に寄与することを深く認識し、資質の向上と研鑽に務めます。

- 1 消防人の誇りと情熱を持ち、旺盛な実践力と融和、協調性のある職員
- 1 専門職として市民から尊敬、信頼される職員
- 1 視野を広め、研修に励み、人の意見を聞き、絶えず前進に務める職員
- 1 分担に応じ、責任を自覚して積極的に活動する職員
- 1 広い教養と、高い識見を持ち、円満な人格の陶冶に務める職員

市 の 木

けやき



市 の 鳥

かわせみ



市 の 花

やまぶき



消防本部（署）の位置及び人口世帯数

■常陸太田市消防本部・南消防署

〒313-0013

茨城県常陸太田市山下町1,693番地

TEL 0294-73-0119（代）

FAX 0294-72-3713

■北消防署

〒313-0212

茨城県常陸太田市中染町2,818番地の1

TEL 0294-85-0119

FAX 0294-85-0700

■金砂出張所

〒313-0103

茨城県常陸太田市下宮河内町37番地の2

TEL/FAX 0294-76-9901

■里美出張所

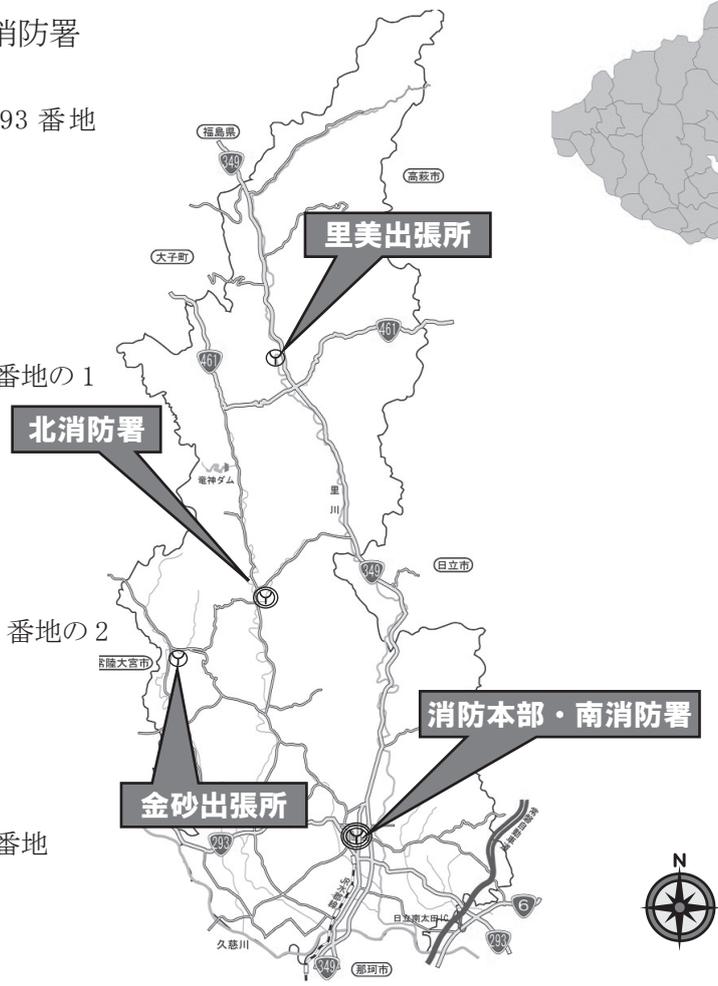
〒311-0505

茨城県常陸太田市大中町1,653番地

TEL/FAX 0294-82-3099

◇テレフォンガイド

TEL 0294-73-2940



（令和7年4月1日現在）

地区別	面積 (km ²)	人口	世帯数
常陸太田地区	109.50	30,267	12,856
金砂郷地区	61.64	8,178	3,384
水府地区	80.92	3,456	1,538
里美地区	119.93	2,347	1,034
計	371.99	44,248	18,812

消 防 の あ ゆ み

常陸太田市の消防は、徳川時代のなかごろ寛延3年にはすでに消防の組織があり、当時としては相当活躍していた火消しとして伝えられており、安政元年には火防組が組織されたと言われている。

当時の火防組は、寺町、内堀町、東上町、東中町、東下町、西上町、西中町、西下町、木崎町、十王坂、大内屋敷、金井下の12組に分かれて設置され、もっぱら竜吐水において活動していた。

その後、明治3年、町火消しが廃止されると消防組に改称され、さらに明治27年消防組規則が公布されると太田消防組として創設されたが、これより以後、消防組は警察の所管となり、時代の変遷の中で、徐々に機械化が進められ消防施設の拡充強化が図られた。

昭和14年、社会情勢の変化に伴い消防組は警防団に編成替えとなり、さらに昭和16年太平洋戦争が勃発すると戦時体制に切り替えられ、国家護持のもと軍事的な色彩の強い体制がとられた。

終戦後、昭和22年12月23日、消防組織法の制定により消防制度が改革されると、警防団が消防団に改められ、市町村の消防組織が新しく発足した。

その後、昭和29年7月15日、太田町、誉田村、機初村、佐竹村、西小沢村、幸久村、佐都村の1町6村の合併により常陸太田市が誕生すると、新たに常陸太田市消防団として発足し、続いて昭和30年3月1日、世矢村と河内村が合併した。

その後、第1次消防団機構改革により、合併当時46個分団1,870名だった組織を昭和33年9月末日をもって25個分団514名に整理統合し、同年10月1日をもって消防団に特設常備消防団を編成し、分団長以下16名の隊員と水槽付消防ポンプ自動車1台を配備して常設消防への基礎づくりを行い、昭和40年3月7日、政令指定により常陸太田市消防本部・署が設置された。また、これに併せ第2次消防団機構改革を行い同年7月1日をもって分団及び団員数を22個分団394名に整理統合し、さらに、昭和48年4月1日に第3次消防団機構改革を行い、9個分団298名に再改編された。

その後、平成6年4月1日、金砂郷町、水府村、里美村の1町2村との消防事務委託協定の締結に伴い中染分署を開設する。

近年になっては、複雑多様化する各種災害に迅速対応するため平成11年から5ヵ年計画で消防防災の拠点となる新消防庁舎の建設計画が進められ、平成14年7月18日に工事着工、平成16年1月15日に竣工、同年1月19日から新庁舎にて業務を開始する。また、これに併せ通信指令室の整備が図られ消防緊急通信指令施設I型を導入し同日から運用を開始する。

その後、平成16年12月1日、常陸太田市、金砂郷町、水府村、里美村の1市1町2村の市町村合併により、各消防団を統合して4支団45個分団987名とし、その後、平成18年3月31日、水府支団第9分団及び第10分団を廃止、同年4月1日、本部分団（女性消防団）を新たに設置、さらに、平成19年3月31日、里美支団第9分団を廃止して、4支団43個分団987名となる。

また、平成18年10月1日、常陸太田市役所里美支所内に里美出張所を開所し、平成19年4月1日には、市の機構改革に伴い常陸太田市消防署を常陸太田市南消防署、中染分署を常陸太田市北消防署として1本部2署1出張所となる。

その後、平成21年4月1日水府支団及び里美支団を8分団体制から4分団体制に再編し、4支団35個分団987名となる。

その後、平成24年4月1日、常陸太田市下宮河内町地内に金砂出張所を開所し、1本部2署2出張所となる。

その後、平成26年3月31日金砂郷支団第17分団を廃止、同年4月1日金砂郷支団16分団体制から4分団体制に再編し、4支団22個分団987名となる。

その後、令和2年4月1日、消防団の部の統合等による消防団組織改編を行ない、太田支団15個部体制から12個部体制、金砂郷支団16個部体制から8個部体制、水府支団11個部体制から8個部体制にそれぞれ再編し、車両も60台から40台と整備され、4支団22個分団36個部920名となる。

※消防団員数は定数

消 防 本 部 設 置 後 の 沿 革

昭和 40 年	3 月	7 日	政令指定により水槽付消防ポンプ自動車 1 台（イスズ I - A 型）、普通消防ポンプ自動車 1 台（BD - I 型）、指揮車 1 台、職員 32 名をもって常陸太田市消防本部及び消防署を設置 初代消防長事務取扱に第 4 代市長宮田重文氏就任 太田地方危険物安全協会設立
	6 月	24 日	消防庁舎竣工式並びに開所式
	7 月	1 日	第 2 次消防団機構改革により 22 分団 394 名に整理統合 水槽付消防ポンプ自動車（イスズ I - A 型）を消防署に配備
昭和 41 年	12 月	6 日	初代消防団長小林重之氏退任
	12 月	15 日	第 2 代消防団長に石川平四郎氏就任
昭和 42 年	4 月	1 日	職員 5 名を採用職員数 35 名となる
昭和 43 年	3 月	7 日	救急業務を開始、常陸太田ライオンズクラブより救急車（日産グロリア改）を寄贈され、消防署に配備
昭和 44 年	7 月	24 日	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（BD - I 型）を寄贈され、消防署に配備
昭和 45 年	11 月	16 日	瑞竜中学校少年消防クラブ設立
昭和 48 年	4 月	1 日	第 3 次消防団機構改革により 9 分団 298 名に整理統合、各分団に消防ポンプ自動車を配備
	12 月	6 日	消防長事務取扱宮田重文氏急逝 第 2 代消防長職務代理者稲葉登一氏就任
昭和 49 年	1 月	26 日	消防長職務代理者稲葉登一氏退任
	1 月	27 日	第 3 代消防長事務取扱に第 5 代市長武藤彬氏就任
	3 月	29 日	金砂郷村、水府村及び里美村と救急業務の事務委託に関する協定を締結
	4 月	1 日	金砂郷村、水府村及び里美村との救急業務事務委託協定に基づき三村の救急業務を開始
	5 月	1 日	職員 5 名を採用職員数 38 名となる 水槽付消防ポンプ自動車（日産 I - B 型）を消防署に配備（更新）
昭和 51 年	7 月	1 日	茨城県より指定水防管理団体の指定を受ける
昭和 52 年	1 月	21 日	社団法人日本自動車工業会より救急車（トヨタ 2 B 型）を寄贈され、消防署に配備
	7 月	1 日	職員 5 名を採用職員数 43 名となる
昭和 53 年	12 月	22 日	小型動力ポンプ積載車を第 2 分団第 2 部に配備 " を第 6 分団第 2 部に配備 " を第 8 分団第 2 部に配備
昭和 54 年	2 月	15 日	消防ポンプ自動車（BD - I 型）を第 2 分団第 1 部に配備（更新）
	3 月	20 日	搬送車を消防署に配備
	8 月	10 日	小型動力ポンプ積載車を第 3 分団第 2 部に配備 " を第 4 分団第 2 部に配備 " を第 6 分団第 3 部に配備

昭和 54 年	9 月 14 日	消防ポンプ自動車（BD-I 型）を第 1 分団に配備（更新）
		〃 を第 4 分団第 1 部に配備（更新）
昭和 55 年	3 月 31 日	消防団長石川平四郎氏退任
	4 月 1 日	第 3 代消防団長に根本正美氏就任
	8 月 25 日	小型動力ポンプ積載車を第 3 分団第 3 部に配備
		〃 を第 5 分団第 2 部に配備
		〃 を第 5 分団第 3 部に配備
昭和 56 年	1 月 29 日	救急車（トヨタ 2 B 型）を消防署に配備
	2 月 3 日	那珂瓜連地区消防事務組合消防本部との相互応援協定を締結
	2 月 7 日	太田消防友の会設立
	7 月 8 日	日立市消防本部との相互応援協定を締結
	10 月 28 日	消防ポンプ自動車（イズズ CD-I 型）を消防署に配備（更新）
昭和 57 年	4 月 1 日	西河内婦人防火クラブ設立
	5 月 31 日	常陸太田市幼少年婦人防火委員会設立
	6 月 8 日	峰山中学校少年消防クラブ設立
昭和 58 年	8 月 29 日	連絡車（ダイハツ）を消防署に配備（更新）
昭和 59 年	4 月 1 日	職員 4 名を採用職員数 42 名となる
	5 月 1 日	太田中学校少年消防クラブ設立
		太田進徳幼稚園幼年消防クラブ設立
		西小沢幼稚園 〃
昭和 60 年	2 月 18 日	常磐自動車道水戸、日立南太田インターチェンジ間における消防相互応援協定を締結
	3 月 1 日	茨城県防災行政無線運用開始
	4 月 1 日	職員 2 名を採用職員数 43 名となる
	10 月 1 日	太田あすなる保育園幼年消防クラブ設立
昭和 61 年	6 月 27 日	指揮車（トヨタクラウン）を消防署に配備
	7 月 22 日	財団法人日本消防協会より救急車（日産 2 B 型）を寄贈され、消防署に配備
	10 月 1 日	消防署に救助隊を配置し救助業務を開始する
		救助訓練塔竣工
昭和 62 年	3 月 23 日	消防ポンプ自動車（BD-I 型）を第 5 分団第 1 部に配備（更新）
	3 月 31 日	消防団長根本正美氏退任
	4 月 24 日	第 4 代消防団長に川又康志氏就任
昭和 63 年	3 月 28 日	救助工作車 II 型（イズズ）を消防署に配備
平成 元年	2 月 27 日	消防ポンプ自動車（BD-I 型）を第 3 分団第 1 部に配備（更新）
		〃 を第 6 分団第 1 部に配備（更新）
	4 月 1 日	茨城県相互応援協定締結
		職員 3 名を採用職員数 44 名となる
	8 月 16 日	財団法人河川情報センターの河川情報システム運用開始

平成 5 年	12 月	8 日	小型動力ポンプ付積載車を第 3 分団第 2 部に配備 (更新)
			〃 を第 4 分団第 2 部に配備 (更新)
			〃 を第 5 分団第 3 部に配備 (更新)
	12 月	21 日	金砂郷町、水府村及び里美村との消防事務委託に関する規約制定議決
平成 6 年	2 月	1 日	金砂郷町、水府村及び里美村と緊急通報システムの事務委託協定を締結 一町二村の緊急通報システム業務開始
	2 月	7 日	第 3 分団第 1 部コミュニティ消防センター竣工 第 3 分団第 2 部 〃 第 4 分団第 2 部 〃 第 5 分団第 3 部 〃
	2 月	18 日	安田生命保険相互会社より救急車 (日産 2 B 型) を寄贈され、消防署に配備 幸久幼稚園幼年消防クラブ設立
	2 月	21 日	水槽付消防ポンプ自動車 (イスズ I - B 型) を消防署に配備 (更新)
	3 月	7 日	世矢幼稚園幼年消防クラブ設立
	3 月	24 日	金砂郷町、水府村及び里美村と消防事務委託協定を締結 常陸太田市消防署中染分署竣工
	3 月	31 日	消防長武藤敏記氏退任
	4 月	1 日	第 6 代消防長に館昌毅氏就任 職員 14 名を採用職員数 76 名となる 金砂郷町、水府村及び里美村の消防事務委託に伴い、水槽付消防ポンプ自動車 (イスズ I - B 型) 1 台、救急車 (日産 2 B 型) 1 台、連絡車 (三菱パジェロ) 1 台、職員分署長以下 23 名をもって常陸太田市消防署中染分署業務開始
	6 月	15 日	福島県白河地方広域市町村圏消防本部との応援協定を締結
	8 月	9 日	財団法人日本消防協会寄贈の広報車 (三菱リベロカーゴバン) を本部に配備 (更新)
	12 月	10 日	上内田婦人防火クラブ設立
平成 7 年	3 月	14 日	小型動力ポンプ付積載車を第 3 分団第 3 部に配備 (更新) 〃 を第 5 分団第 2 部に配備 (更新) 〃 を第 6 分団第 3 部に配備 (更新)
	3 月	16 日	第 3 分団第 3 部コミュニティ消防センター竣工 第 5 分団第 2 部 〃 第 6 分団第 3 部 〃
	3 月	20 日	消防ポンプ自動車 (BD - I 型) を第 1 分団に配備 (更新)
	3 月	29 日	第 7 分団コミュニティ消防センター竣工
	3 月	31 日	消防長館昌毅氏退任
	4 月	1 日	第 7 代消防長に大内暁氏就任 職員 1 名を採用職員数 76 名となる
	4 月	23 日	消防団長川又康志氏退任
	4 月	24 日	第 5 代消防団長に磯野繁信氏就任

平成 15 年	4 月 1 日	第 6 代消防団長に岡田攻氏就任 職員 6 名を採用職員数 83 名となる
	7 月 11 日	資器材搬送車（三菱キャンター 2 t クレーン付）を本部に配備
	8 月 22 日	広報車（トヨタヴォクシー）を本部に配備（更新）
	10 月 30 日	愛保育園幼年消防クラブ設立
	11 月 1 日	消防署の機構を一部改正し 4 係を 3 係とする 通信指令室に専任職員 4 名を増員し室長以下 7 名とする
平成 16 年	1 月 15 日	消防庁舎竣工式
	1 月 19 日	消防庁舎業務開始 消防緊急通信指令施設（I 型）運用開始
	4 月 1 日	職員 3 名を採用職員数 83 名となる のぞみ幼稚園幼年消防クラブ設立
	12 月 1 日	常陸太田市、金砂郷町、水府村、里美村が合併し、新生「常陸太田市」誕生 合併に伴い金砂郷町、水府村及び里美村との消防事務委託協定消滅 合併に伴い各消防団を統合し 4 支団 45 分団 987 名となる 事務職員 2 名を総務課に配属職員数 84 名となる 連絡車（トヨタカルディナ：旧金砂郷町）を本部に配備 搬送車（日産アトラス：旧金砂郷町）を消防署に配備
平成 17 年	1 月 21 日	那珂市消防本部との相互応援協定を締結
	2 月 14 日	水槽付消防ポンプ自動車（日野 I-B 型）を消防署に配備（更新）
	2 月 23 日	救助訓練塔竣工
	4 月 1 日	事務職員 1 名を総務課に配属職員数 84 名となる 郡戸小学校少年消防クラブ設立 山田小学校 " 賀美小学校 " 久米幼稚園幼年消防クラブ設立 郡戸幼稚園 " 水府幼稚園 " 里美幼稚園 " こどもセンターうぐいす " すいふ保育園 " さとみ保育園 "
	6 月 8 日	乗用車（日産ティアナ）を本部に配備
平成 18 年	3 月 31 日	消防長井上裕彦氏退任 水府支団第 9 分団、第 10 分団廃止
	4 月 1 日	第 11 代消防長に篠原麻男氏就任 職員 2 名を採用職員数 84 名となる 消防団本部分団（女性消防団）を設置し、4 支団 44 分団 987 名となる

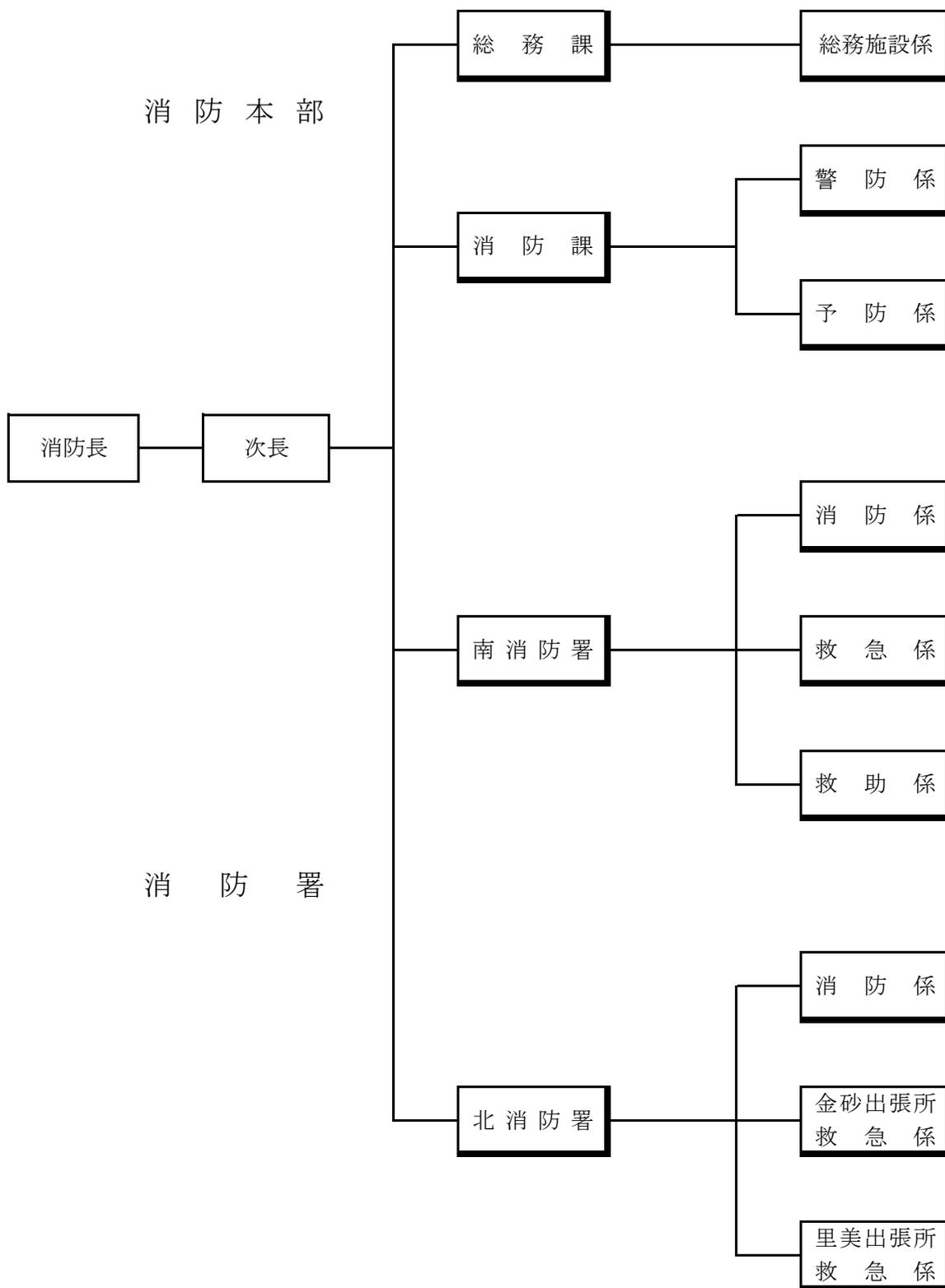
平成 28 年	12 月	3 日	小型動力ポンプ積載車を里美支団第 3 分団第 2 部に配備 (更新)
平成 29 年	2 月	26 日	茨城県高速自動車道等相互応援協定を締結
	3 月	6 日	茨城県広域消防相互応援協定を締結
	3 月	31 日	消防団長益子伊三三氏退任
	4 月	1 日	第 9 代消防団長に大島邦幸氏就任
			茨城県常陸大宮保健所との感染症患者移送に係る協定を締結
			常陸大宮市・大子町との相互応援協定を締結
	9 月	10 日	消防ポンプ自動車 (C D - I 型) を太田支団第 1 分団に配備 (更新)
			〃 を金砂郷支団第 3 分団第 1 部に配備 (更新)
	11 月	12 日	総務省消防庁から救助資機材・小型動力ポンプ搭載多機能車を無償貸付され、太田支団第 8 分団第 2 部に配備 (更新)
平成 30 年	3 月	31 日	消防長江幡正紀氏退任
	4 月	1 日	第 15 代消防長に宇野智明氏就任
			職員 2 名を採用職員数 88 名となる
			水府小学校少年消防クラブ設立
			すいふこども園幼年消防クラブ設立
	11 月	4 日	小型動力ポンプ積載車を太田支団第 6 分団第 2 部に配備 (更新)
			〃 を里美支団第 4 分団第 2 部に配備 (更新)
平成 31 年	4 月	1 日	里美中学校少年消防クラブ設立
令和 元年	9 月	8 日	小型動力ポンプ積載車を太田支団第 3 分団第 2 部に配備 (更新)
			〃 を里美支団第 1 分団第 1 部に配備 (更新)
令和 2 年	4 月	1 日	職員 1 名を採用職員数 88 名となる
			消防団の部を組織改編し 4 支団 22 分団 36 部 920 名、消防団車両 40 台とする
			水府中学校少年消防クラブ設立
			らいらっく保育園幼年消防クラブ設立
			ゆめいろ保育園 〃
	6 月	1 日	茨城県県北地区ラピッドカーの運営に関する協定を締結
令和 3 年	3 月	19 日	消防ポンプ自動車 (C D - I 型) を金砂郷支団第 1 分団第 1 部に配備 (更新)
	3 月	31 日	消防長宇野智明氏退任
			消防団長大島邦幸氏退任
	4 月	1 日	第 16 代消防長に大関正幸氏就任
			第 10 代消防団長に佐藤信照氏就任
令和 4 年	2 月	28 日	高規格救急車 (日産パラメディック) を南消防署に配備 (更新)
	4 月	1 日	職員 1 名を採用職員数 88 名なる
	12 月	1 日	本部連絡車 (三菱) デリカを北消防署に配備
	12 月	23 日	広報車 (ダイハツアトレー) を本部に配備
令和 5 年	3 月	31 日	消防長大関正幸氏退任
	4 月	1 日	第 17 代消防長に後藤一人氏就任
			職員 1 名を採用職員数 88 名となる

令和 5 年	6 月	15 日	条例改正により職員定数は令和 6 年 4 月 1 日から令和 17 年 3 月 31 日までの間、98 名とする
	12 月	12 日	消防ポンプ自動車（CD-I 型）を金砂郷支団第 2 分団第 1 部に配備（更新）
令和 6 年	3 月	28 日	市建設課所管の排水ポンプ車（1 号車）が本部車庫内に常置される
	4 月	1 日	職員 4 名を採用職員数 91 名となる
	12 月	11 日	本部に増築車庫棟竣工
	12 月	13 日	市建設課所管の排水ポンプ車（2 号車）が本部車庫内に常置される
	12 月	19 日	3 市町（常陸太田市・常陸大宮市・大子町）消防職員の人事交流に関する協定を締結
	12 月	31 日	中内田女性防火クラブ解散
令和 7 年	3 月	31 日	消防長後藤一人氏退任 消防団長佐藤信照氏退任
	4 月	1 日	第 18 代消防長に川崎精一氏就任 第 11 代消防団長に黒羽清氏就任 職員 3 名を採用職員数 92 名となる
			3 市町消防職員人事交流開始（常陸太田市消防本部から常陸大宮市消防本部へ出向・大子町消防本部から常陸太田市消防本部へ受入）
			太田小学校少年消防クラブ設立
			機初小学校 "
			誉田小学校 "
	7 月	16 日	搬送車（三菱キャンター 2 t クレーン付）を緊急自動車として変更

総務関係

消防本部・署の組織

(令和7年4月1日現在)



消 防 本 部 事 務 分 掌

消 防 部	総 務 課	<p>総務施設係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 条例、規則等諸規定に関する事。 (2) 公印の管守に関する事。 (3) 文書図書に関する事。 (4) 儀式及び消防関係諸会議に関する事。 (5) 予算及び経理に関する事。 (6) 消防職員の人事給与に関する事。 (7) 消防職員の服務及び服制に関する事。 (8) 消防職員の福利厚生に関する事。 (9) 消防関係表彰に関する事。 (10) 消防関係公務災害及び退職報償に関する事。 (11) 消防団事務に関する事。 (12) 消防協会に関する事。 (13) 渉外に関する事。 (14) 消防施設及び資機材等の整備計画並びに配置運用に関する事。 (15) 消防施設及び資機材等の維持管理、出納保管に関する事。 (16) 消防車両自賠責保険等に関する事。 (17) 水防資機材の配置及び整備に関する事。 (18) その他、他の係に属さない事。
	本 消 防 課	<p>警 防 係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 水・火災等警防対策に関する事。 (2) 消防相互応援に関する事。 (3) 消防職団員の訓練指導に関する事。 (4) 救急、救助に関する事。 (5) 水防事務及び水防訓練の指導に関する事。 (6) 消防訓練の指導に関する事。 (7) 民間防火クラブの指導に関する事。 (8) 現地指揮本部の設置に関する事。 (9) その他警防に関する事。 <p>予 防 係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 火災原因、損害調査及びり災証明に関する事。 (2) 広報及び広聴に関する事。 (3) 防火対象物の査察指導及び違反処理に関する事。 (4) 消防用設備等の設置及び指導に関する事。 (5) 建築物の同意に関する事。 (6) 火災統計及び防火資料に関する事。 (7) 予防関係各種届出に関する事。 (8) 防火管理者の講習及び指導に関する事。 (9) 危険物等の規制及び査察指導に関する事。 (10) 危険物取扱者の指導に関する事。 (11) 液化石油ガス施設の指導に関する事。 (12) 危険物安全協会に関する事。 (13) その他予防に関する事。

南消防署・北消防署事務分掌

水・火災等災害の警戒、防ぎよに関すること。

南	<p>消 防 係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 水・火災等の警戒に関すること。 (2) 消防資機材及び消防車両の維持管理に関すること。 (3) 地理、水利に関すること。 (4) 水防事務に関すること。 (5) 文書事務に関すること。 (6) 公印の管守に関すること。 (7) 指令センターに関すること。 (8) その他通信業務に関すること。
消	<p>救 急 係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 救急統計に関すること。 (2) 救急資機材及び救急車両の維持管理に関すること。 (3) 医療情報に関すること。 (4) 救急訓練及び救急法の指導に関すること。 (5) 消防広報に関すること。 (6) その他救急業務に関すること。
防 署	<p>救 助 係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 救助統計に関すること。 (2) 救助資機材及び救助工作車の維持管理に関すること。 (3) 消防訓練及び救助訓練に関すること。 (4) 火災原因及び損害調査に関すること。 (5) 火災予防条例関係各種届出に関すること。 (6) 査察指導に関すること。 (7) 建築物の同意事務に関すること。 (8) 危険物に関すること。 (9) 署職員の福利厚生に関すること。 (10) 署の庶務、経理に関すること。 (11) その他救助業務に関すること。

水・火災等災害の警戒、防ぎよに関すること。

北 消 防 署	消 防 係
	(1) 水・火災等の警戒に関すること。
	(2) 消防資機材、救助資機材及び消防車両の維持管理に関すること。
	(3) 地理、水利の調査に関すること。
	(4) 消防訓練及び救助訓練に関すること。
	(5) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
	(6) 火災予防条例関係各種届出に関すること。
	(7) 査察指導に関すること。
	(8) 救急資機材及び救急車両の維持管理に関すること。
	(9) 救急訓練及び救急法の指導に関すること。
	(10) 消防広報に関すること。
	(11) 署職員の福利厚生に関すること。
	(12) 署の庶務、経理及び文書事務に関すること。
(13) その他救急業務に関すること。	
防 署	金砂出張所救急係
	(1) 救急及び消防の資機材及び車両の維持管理に関すること。
	(2) 救急及び消防訓練に関すること。
	(3) 火災原因及び損害の調査に関すること。
	(4) 査察指導に関すること。
(5) その他救急及び警戒業務に関すること。	
防 署	里美出張所救急係
	(1) 救急及び消防の資機材及び車両の維持管理に関すること。
	(2) 救急及び消防訓練に関すること。
	(3) 火災原因及び損害の調査に関すること。
	(4) 査察指導に関すること。
(5) その他救急及び警戒業務に関すること。	

消防力の基準と現有消防力

(令和7年4月1日現在)

区 分	基準消防力	現有消防力	比 較	充 足 率
署 ・ 所	4	4		100%
消防ポンプ自動車	6	5		83%
救 助 工 作 車	2	1	△ 1	50%
救 急 車	5	5		100%
消 防 職 員	129	92	△ 37	71%

消防職員階級別年齢表

(令和7年4月1日現在)

階 級 年齢別	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 職 員	計
18歳～20歳未満						4		4
20歳～25歳未満						4		4
25歳～30歳未満					3	1		4
30歳～35歳未満					2	1		3
35歳～40歳未満			2	14				16
40歳～45歳未満			13					13
45歳～50歳未満			11					11
50歳～55歳未満		12	12					24
55歳以上	1	10	1				1	13
計	1	22	39	14	5	10	1	92
平均年齢	43.0歳							

※出向者1名（市総務部防災対策課）は含まない。

※人事交流1名（大子町消防本部）は含まない。

消防職員配置状況

(令和7年4月1日現在)

階級	所属別	消防本部	南消防署	北消防署	計
消防司令長		1			1
消防司令		6	8	8	22
消防司令補		10	18	11	39
消防士長		2	6	6	14
消防副士長			1	4	5
消防士			8	2	10
事務職員		1			1
計		20	41	31	92

※出向者1名(市総務部防災対策課)は、実数に含まない。

※人事交流1名(大子町消防本部)は、実数に含まない。

消防職員階級別資格等取得状況

(令和7年4月1日現在)

区分	階級	消防司令補 以 上	消防士長	消防副士長	消防士	計
自 動 車	種 別					
	大型自動車	52	9		1	62
	中型自動車	62	15		1	83
	普通自動車	11	6	5	8	30
	牽引自動車		2			2
	大型自動二輪	14	2			16
	中型自動二輪	24	4		1	29
	車両系建設機械運転講習会修了者	1				1
	大型2種免許	1				1
救 急 関 係	救急救命士	20	8		3	31
	指導救急救命士	9				9
	気管挿管認定救命士	17	1			18
	薬剤投与認定救命士	20	8		3	31
	拡大2処置認定救命士	18	8		3	29
	B L S (一次救命処置)	37	13	4	3	57
	A C L S (二次救命処置)	10	6		1	17
	I C L S (二次救命処置)	13	7	1		21
	I S L S (脳卒中初期治療)	10	6			16
	P S L S (脳卒中病院前救護)	10	4			14
	P A L S (小児二次救命処置)			1		1
	P E A R S (小児緊急時評価認識安定化)	3	10	1		14
	M C L S (多数傷病者への医療対応標準化トレーニングコース)	29	12	1	1	43
	J P T E C (外傷病院前救護)	23	12	3	2	40
I T L S (病院前外傷処置教育)	3	2			5	

区分	種 別	階 級	消防司令補 以 上	消防士長	消防副士長	消防士	計
救 急 関 係	I T L S (ア ク セ ス)		6	4	1		11
	エマルゴトレーニング		5				5
	P O T (救急救命士心肺停止前トレーニング)		1	2			3
	P U S H (胸骨圧迫とAEDトレーニングコース)		2				2
	MCLS MCSTAコース		1				1
	P E M E C (内因病院前救護)		3	1			4
	D P A T (災害派遣精神医療コース)		2				2
	N C P R (新生児蘇生法プレホスピタルコース)		1	2		1	4
BLSOプロバイダーコース			1		1	2	
無 線 関 係	第二級陸上特殊無線技士		61	2			63
	第三級陸上特殊無線技士		1	12	5	6	24
	航空特殊無線技士		2				2
	第四級アマチュア無線		1				1
船 舶 関 係	二級小型船舶操縦士		12	5	2		19
	二級小型船舶操縦士 (1マイル)		2				2
	二級小型船舶操縦士 (湖川小出力限定)		2	1			3
	潜 水 士		21	6	3		30
予 防 関 係	危険物取扱者(乙種一類)		3	1			4
	危険物取扱者(乙種二類)		4				4
	危険物取扱者(乙種三類)		4				4
	危険物取扱者(乙種四類)		26	13	5	7	51
	危険物取扱者(乙種五類)		5	1			6
	危険物取扱者(乙種六類)		4	1			5
	消防設備士(甲種一類)		1				1
	消防設備士(甲種二類)		1				1
	消防設備士(甲種三類)		1				1
	消防設備士(甲種四類)		1				1
	消防設備士(甲種五類)		1				1
	消防設備士(乙種四類)				1		1
	消防設備士(乙種六類)		3	1			4
	消防設備士(乙種七類)		1				1
	消防設備点検資格者(一種)		1				1
	予防技術検定(防火査察)		6	3			9
予防技術検定(危険物)		6				6	
予防技術検定(消防用設備等)		5				5	
消 防 大 学 校	幹 部 科		1				1
	警 防 科		4				4
	救 急 科		1				1
	救 助 科		2				2
	予 防 科		3				3
消 防 学 校	専科教育	救 急 科	61	9	5		75
		救 助 科	38	7	3		48
		特 殊 災 害 科	5	4			9
		火 災 調 査 科	34	2			36
		危 険 物 科	5	3			8
		警 防 科	11	5			16
		予 防 査 察 科	10				10

区分		種 別	階 級	消防司令補 以 上	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防学校	幹部教育	初 級 幹 部 科		4				4
		中 級 幹 部 科		3				3
	特別教育	潜 水 講 習 会		12	1			13
		水 難 救 助 課 程		5	4	3		12
		操 法 指 導 者 研 修 会		27	1			28
		薬 剤 投 与 講 習 会		11	1			12
		新 2 処 置 講 習 会		14	6			20
そ の 他	玉掛け技能講習修了者		49	13	5	1	68	
	小型移動式クレーン 運転技能講習修了者		45	12	4		61	
	レスキュースリー		17	8	3		28	
	移動式クレーン定期自主検査者		5	3			8	
	高所作業車運転 技能講習修了者		1				1	
	第二種衛生管理者		1				1	
	アーク溶接技能講習修了者		4				4	
	ガス溶接技能講習修了者		4	1			5	
	16mm 映写技術者		1				1	
	電気工事士		1				1	
	特定化学物質等作業主任者		9				9	
	国家二級自動車整備士		1				1	
	酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者		10	5			15	
	動力巻上機 (ウインチ) 運転業務特別教育		11	6	1		18	
	E D L S (災害実践教育研修会)		8				8	
	フォークリフト運転免許		1				1	
	食品衛生責任者		1				1	
	着衣泳指導員		1				1	
	刈払機取扱い作業		6				6	
	振動工具安全教育		1				1	
	木造解体作業指揮者		1				1	
	チェーンソー作業従事者 特別教育講習		4	1			5	
	チェーンソー (大径木)		3	1			4	
	自由研削砥石特別教育		2	4	2		8	
	ワイヤーロープ点検基準講習会		2	1	1		4	
	建築物応急危険度測定士		3	2			5	
	CSR/M ベーシック		4	2	1		7	
	CSR/M スタッフ		2				2	
	フルハーネス型墜落制止用器具 に係る安全衛生特別教育		5	3	2		10	
	特別管理産業廃棄物管理責任者		8	4			12	
	ドローン操縦士資格証明認定		3				3	
	二等無人航空機操縦士		7				7	
	ポーテックスフレーム講習		3	1			4	
スイフトウォーターレスキュー レベル 1		2	1			3		
危険物・テロ災害初動対応訓練 (基礎コース)		1				1		

消 防 予 算 の 推 移

(単位：千円)

区分 年度別	消防費	予 算 内 訳				
		常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	水防費	災 害 対策費
令和2年度	1,108,206	825,171	95,197	43,068	520	144,250
令和3年度	1,206,634	832,515	89,729	58,891	517	224,982
令和4年度	1,465,633	811,551	85,540	37,675	511	530,356
令和5年度	1,436,057	829,574	79,862	37,873	484	488,264
令和6年度	1,727,374	877,455	79,189	215,315	1,869	553,546

人 口 ・ 世 帯 当 た り の 消 防 費 の 推 移

(令和6年4月1日現在)

区分 年度別	消 防 予 算	人口一人当たりの消防費	一世帯当たりの消防費
令和2年度	1,108,206 千円	22,934 円	57,336 円
令和3年度	1,206,634 千円	24,156 円	56,347 円
令和4年度	1,465,633 千円	29,972 円	68,906 円
令和5年度	1,436,057 千円	29,970 円	67,973 円
令和6年度	1,727,374 千円	37,510 円	82,260 円

消防庁舎の概要

		消防本部・南消防署	北消防署	金砂出張所	里美出張所(車庫棟)		
所在地		常陸太田市 山下町1, 693番地	常陸太田市 中染町2, 818番地の1	常陸太田市 下宮河内町37番地の2	常陸太田市 大中町1, 653番地		
敷地面積		6,018.23㎡	2,493.53㎡	4,837.00㎡	常陸太田市役所 里美支所敷地内		
竣工		平成16年1月15日	平成6年3月24日	平成24年3月14日	平成18年9月22日		
庁舎	構造	鉄筋コンクリート造 3階建	鉄骨造2階建	事務所棟 木造平家建	車庫棟 鉄骨造平家建	事務所棟 鉄筋コンクリート造2階建	車庫棟 鉄骨造平家建
	建築面積	1,483.83㎡	389.16㎡	385.06㎡	96.76㎡	372.03㎡	105.91㎡
	延べ面積	2,681.26㎡	564.36㎡	288.17㎡	96.76㎡	129.96㎡	105.91㎡
備考				健康センターこもれび (調理室、多目的室) 共有施設		事務所等は、常陸太田市役所里 美支所2階部分の一部を使用し、 使用部分の延べ面積のみを記載	

消防車両の現勢

		車両名・車両・型式	配備年月日	備考
消防本部		広報車(トヨタ) ヴォクシー	H 15. 8. 22	
		広報車(ダイハツ) アトレー	R 4. 12. 23	
		連絡車(トヨタ) ハイエース	R 4. 12. 21	
		乗用車(日産) ティアナ	H 17. 6. 8	
		搬送車(三菱) キャンター	H 15. 7. 11	2 tクレーン付緊急車両に変更 (R7.7.16)
		訓練指導車(マツダ) タイタン	H 18. 9. 6	
		防災車(トヨタ) パッソ	H 24. 10. 31	
南消防署		指揮車(トヨタ) チェイサー	H 9. 3. 24	
		搬送車(日産) アトラス	H 16. 12. 1	旧金砂郷町から
		水槽付消防ポンプ自動車(日野) I-B型	H 17. 2. 14	水槽1,500ℓ
		消防ポンプ自動車(日野) CD-I型	H 25. 10. 28	
		高規格救急自動車(トヨタ)	H 24. 4. 1	
		高規格救急自動車(日産)	R 4. 2. 28	
	救助工作車(日野) II型	H 15. 2. 27		
北消防署		水槽付消防ポンプ自動車(日野) I-B型	H 21. 11. 30	水槽1,500ℓ
		高規格救急自動車(トヨタ)	H 26. 10. 29	(一社)日本損害保険協会から 車両本体を寄贈
		連絡車(三菱) デリカ	R 4. 12. 1	(公財)日本消防協会より交付 (H27.12.21)
金砂出張所		消防ポンプ自動車(日野) CD-I型	H 19. 12. 19	
		高規格救急自動車(トヨタ)	H 27. 12. 3	
里美出張所		消防ポンプ自動車(日野) CD-I型	H 24. 5. 15	
		高規格救急自動車(トヨタ)	H 28. 11. 16	医療社団法人茨腎会太田ネフロ クリニックから寄贈

消 防 水 利 の 現 況

(令和7年4月1日現在)

水利区分		地区別				計	
		常陸太田地区	金砂郷地区	水府地区	里美地区		
消 火 栓	公 設	150mm以上	260	74	27	21	382
		150mm未満	223	162	54	69	508
	私 設	150mm以上	8				8
		150mm未満	6				6
	小	計	497	236	81	90	904
防 火 水 槽	公 設	100m ³ 以上	4				4
		40～100m ³ 未満	242	115	169	75	601
		20～40m ³ 未満	19	3	9		31
		20m ³ 未満	60	34	2		96
	私 設	100m ³ 以上	1				1
		40～100m ³ 未満	23	3	1		27
		20～40m ³ 未満					
		20m ³ 未満					
	小	計	349	155	181	75	760
	そ の 他	河川・溝等	2		1	4	7
		プール		2	2	1	5
		小計	2	2	3	5	12
計		848	393	265	170	1,676	

予防・通信施設関係

防 火 対 象 物 調

用 途 別		地 区 別				計	
		常陸太田地区	金砂郷地区	水府地区	里美地区		
1	イ	劇場・観覧場					
	ロ	公会堂・集会場	78	33	33	47	191
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等	1				1
	ハ	風俗店等					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	待合・料理店	3				3
	ロ	飲食店	29	7	3	4	43
4		店舗等	60	6	3	5	74
5	イ	旅館・ホテル等	73	25	19	16	133
	ロ	共同住宅等	61	3		1	65
6	イ	病院・診療所	25	3	4	2	34
	ロ	老人短期入所施設等	18	10	8	2	38
	ハ	老人デイサービスセンター等	34	12	7	1	54
	ニ	特別支援学校等	5				5
7		学 校	35	4	1	2	42
8		図書館・博物館	2				2
9	イ	熱気浴場等					
	ロ	公衆浴場等		1	1	1	3
10		停車場・発着場	1				1
11		神社・寺院等	19	6	1		26
12	イ	工場・作業場	99	50	16	11	176
	ロ	映画スタジオ等					
13	イ	車庫・駐車場	10	2	1		13
	ロ	航空機の格納庫					
14		倉 庫	45	24	2	2	73
15		事務所等	121	34	22	15	192
16	イ	特定複合対象物	29	2	6	2	39
	ロ	複合で上記以外	9	2	1		12
17		重要文化財	10	2	2	4	18
計			767	226	130	115	1,238

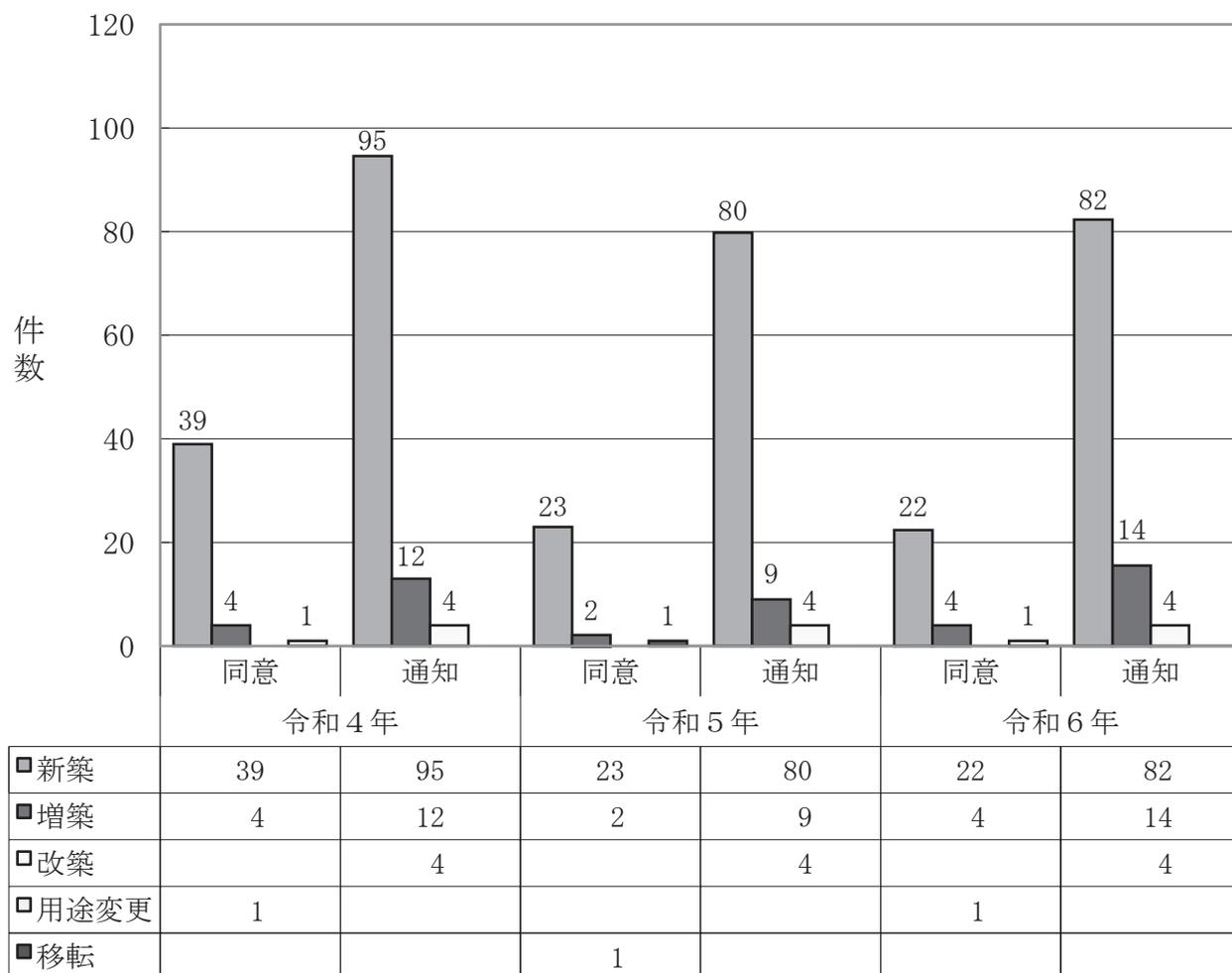
建築同意及び通知処理状況

(令和6年)

月別 区分		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
		同意	5	2		2		3	1	5	1	3	3	2
通知	5	5	15	9		17	8	7	11	7	5	11	100	
工事種別	新築	5	2		2		3	1	4	1	2	2		22
		5	4	12	4		16	7	5	8	7	5	9	82
	増築								1		1		2	4
			1	3	3			1	2	3			1	14
	改築				2		1						1	4
用途変更											1		1	

※工事種別欄の上段は同意、下段は通知
 ※工事種別に関しては建築物別によるもの
 ※月別に関しては同意日によるもの

過去3年間の年別建築同意及び通知処理状況



建築同意月別用途別状況

(令和6年)

用途別		月 別												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
1	イ	劇場・観覧場		1											1
	ロ	公会堂・集会場													
2	イ	キャバレー等													
	ロ	遊技場等													
	ハ	風俗店等													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待合・料理店													
	ロ	飲食店													
4		店舗等													
5	イ	旅館・ホテル等							1						1
	ロ	共同住宅等													
6	イ	病院・診療所	1												1
	ロ	老人短期入所施設等													
	ハ	老人デイサービスセンター等										1			1
	ニ	特別支援学校等													
7		学 校													
8		図書館・博物館													
9	イ	熱気浴場等													
	ロ	公衆浴場等													
10		停車場・発着場													
11		神社・寺院等													
12	イ	工場・作業場						1			1		1		3
	ロ	映画スタジオ等													
13	イ	車庫・駐車場	1			2			2			1			6
	ロ	航空機の格納庫													
14		倉 庫	1					1	1						3
15		事務所等		1				1	1						3
16	イ	特定複合対象物										1			1
	ロ	複合で上記以外													
17		重要文化財													
		工 場（駐輪場）						1							1
		一戸建ての住宅(自動車車庫)	1								1				2
		一戸建ての住宅(自動車車庫兼物置)	1												1
		倉庫業を営まない倉庫										1			1
		農 業 用 倉 庫										1	1		2
		計	5	2	0	2	0	3	1	5	1	3	3	2	27

防火管理者講習会実施状況

種 別	年 別	講 習 修 了 者 (人)				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
甲種防火管理新規講習会		20	29	29	25	29

※防火管理者資格取得講習会

昭和41年～令和6年の実施回数 57回 資格取得者数 2,523名

防火管理者選任届出状況

項目別 地区別 防火対象物の区分		防火管理者の選任を要する防火対象物					防火管理者の選任届出済み防火対象物				
		常陸太田 地 区	金砂郷 地 区	水 府 地 区	里 美 地 区	計	常陸太田 地 区	金砂郷 地 区	水 府 地 区	里 美 地 区	計
1	イ 劇場・観覧場										
	ロ 公会堂・集会場	20	21	14	5	60	15	5	6	4	30
2	イ キャバレー等										
	ロ 遊技場等	1				1	1				1
	ハ 風俗店等										
	ニ カラオケボックス等										
3	イ 待合・料理店	3				3	3				3
	ロ 飲食店	12	1	1	2	16	12	1	1	2	16
4	店 舗 等	40	2	2	3	47	40	2	1	1	44
5	イ 旅館・ホテル等	9	2	3	6	20	8	2	3	6	19
	ロ 共同住宅等	1	1			2	1				1
6	イ 病院・診療所	10	1			12	10	1			12
	ロ 老人短期入所施設等	18	6	8	1	33	18	6	8	1	33
	ハ 老人デイサービスセンター等	14	2	2	1	19	14	2	2	1	19
	ニ 特別支援学校等	3				3	3				3
7	学 校	11	2	1	1	15	11	2	1	1	15
8	図 書 館 ・ 博 物 館	1				1	1				1
9	イ 熱気浴場等										
	ロ 公衆浴場等		1			2		1			2
10	停 車 場 ・ 発 着 場										
11	神 社 ・ 寺 院 等	6	1			7	4	1			5
12	イ 工場・作業場	20	1	1	11	33	20	1	1	11	33
	ロ 映画スタジオ等										
13	イ 車庫・駐車場										
	ロ 航空機の格納庫										
14	倉 庫		1			1		1			1
15	事 務 所 等	39	7	4	2	52	29	7	3	2	41
16	イ 特定複合対象物	15	2	2	1	20	10	2	2		14
	ロ 複合で上記以外										
17	重 要 文 化 財										
計		223	51	38	35	347	200	34	28	31	293

予防関係届出及び申請等受理状況

(令和6年)

区分	地区別					計
	常陸太田地区	金砂郷地区	水府地区	里美地区	その他	
工事整備対象設備等着工届出書	15	1				16
消防用設備等設置届出書	59	14	3	12		88
消防用設備等点検結果報告書	251	90	38	38		417
防火対象物使用開始届出書	21	6	2	2		31
防火対象物点検結果報告書	23	2	3	3		31
防火管理者選(解)任届出書	33	6	7	3		49
防火管理者修了証再交付申請書					2	2
消防計画作成(変更)届出書	54	10	12	6		82
自衛消防訓練通知書	181	33	32	19		265
ボイラー設備設置届出書	1					1
乾燥設備設置届出書		1	3			4
給湯湯沸設備設置届出書	1	2				3
変電設備設置届出書	7			1		8
発電設備設置届出書	1	1				2
蓄電池設備設置届出書		1	1			2
急速充電設備設置届出書	1					1
少量危険物貯蔵取扱届出書	1		2	1		4
少量危険物貯蔵取扱廃止届出書	1	1	2	1		5
露店等の開設届出書	21	2	2	2		27
圧縮アセチレン等の貯蔵又は取扱いの開始届出書	5					5
圧縮アセチレン等の貯蔵又は取扱いの廃止届出書		2				2
揚 煙 届	81	7	3	1		92
通行止届出書	142	30	17	11		200
煙火打ち上げ届出書	7	1	2	1		11
罹災証明書交付申請書	3	4	1	2	3	13
消防用設備等の特例認定申請書	5		1			6
消防法令適合通知書交付申請書	2			1		3
禁止行為の解除承認申請書					1	1
計	916	214	131	104	6	1,371

※地区別欄のうち、その他については、常陸太田市居住者以外の申請によるもの。

危険物事務処理状況

申請届出別	区分	製造所	貯 蔵 所					取 扱 所			そ の 他	計	
			屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油			販 売
設 置 許 可			1										1
変 更 許 可							1		1				2
完成検査 前 検 査	水 張												
	水 圧												
完成検査	設 置		1										1
	変 更						1		1				2
	他許可行政庁に転出												
	他許可行政庁から転入												
承 認	仮 貯 蔵												
	仮 取 扱												
	仮 使 用												
予 防 規 程 認 可								1				1	
廃 止 届								1				1	
保安監督者選(解)任届			5						3				8
品名、数量又は指定数量の倍数変更届			1										1
軽 微 な 変 更 届			1						4				5
譲 渡 引 渡 届 出 書							1						1
資 料 の 提 出 届			2	3		4		4	5		4		22
立 入 検 査			2			11		5	6		3		27

危険物製造所等の施設数

数量別	製造所別 施設数	貯蔵所								取扱所			
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	販売	一般	小計
5倍以下	68	12	7	1	25		13		58	2		8	10
5倍を超え10倍以下	22	5	4		5		1		15	2		5	7
10倍を超え50倍以下	20		1		3		2	1	7	7		6	13
50倍を超え100倍以下	13	1	2		1				4	9			9
100倍を超え150倍以下	3									3			3
150倍を超え200倍以下	2									2			2
200倍を超え1,000倍以下	4									4			4
1,000倍を超え1,500倍以下	1	1							1				
計	133	19	14	1	34		16	1	85	29		19	48

危険物製造所等の地区別施設数

区分	地区別				計
	常陸太田地区	金砂郷地区	水府地区	里美地区	
製造所					
屋内貯蔵所	11	8			19
屋外タンク貯蔵所	9	3	1	1	14
屋内タンク貯蔵所		1			1
地下タンク貯蔵所	25	3	4	2	34
簡易タンク貯蔵所					
移動タンク貯蔵所	8	2	1	5	16
屋外貯蔵所	1				1
給油取扱所	15	9	3	2	29
販売取扱所					
一般取扱所	13	6			19
計	82	32	9	10	133

通信施設設置状況

消防用無線機

(令和7年4月1日現在)

区分	呼出名称	出力	活動波1	活動波2	活動波3	主運用波	統制波1	統制波2	統制波3	防災相互
固定局	しょうぼうえんかくひたちおおた		○	○	○	○	○	○	○	
移動局	本部・南消防署	ひたちおおたほんぶしき 1	5W	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたほんぶれんらく 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたほんぶこうほう 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたほんぶはんそう 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたみなみたんく 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたみなみたんく 2	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたみなみほんぶ 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたみなみきゆうじよ 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたみなみきゆうきゆう 1	"	○	○	○	○	○	○	○
	ひたちおおたみなみきゆうきゆう 2	"	○	○	○	○	○	○	○	
	北消防署	ひたちおおたきたたんく 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたきたきゆうきゆう 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたきたれんらく 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたかなさほんぶ 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたかなさきゆうきゆう 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたさとみほんぶ 1	"	○	○	○	○	○	○	○
		ひたちおおたさとみきゆうきゆう 1	"	○	○	○	○	○	○	○
	携帯局	本部・南消防署	ひたちおおたほんぶ 201	2W	○	○	○	○	○	○
ひたちおおたほんぶ 202			"	○	○	○	○	○	○	
ひたちおおたほんぶ 203			"	○	○	○	○	○	○	
ひたちおおたほんぶ 601			5W	○	○	○	○	○	○	
ひたちおおたみなみたんく 101			2W	○	○	○	○	○	○	
ひたちおおたみなみたんく 102			"	○	○	○	○	○	○	
ひたちおおたみなみほんぶ 101			"	○	○	○	○	○	○	
ひたちおおたみなみきゆうじよ 101			"	○	○	○	○	○	○	
ひたちおおたみなみきゆうきゆう 101			"	○	○	○	○	○	○	
ひたちおおたみなみきゆうきゆう 102		"	○	○	○	○	○	○		
北消防署		ひたちおおたきた 201	"	○	○	○	○	○	○	
		ひたちおおたきたたんく 101	"	○	○	○	○	○	○	
		ひたちおおたきたきゆうきゆう 101	"	○	○	○	○	○	○	
		ひたちおおたかなさ 201	"	○	○	○	○	○	○	
		ひたちおおたさとみ 201	"	○	○	○	○	○	○	
	ひたちおおたさとみ 201	"	○	○	○	○	○	○		

消防用簡易無線機

区分	呼出名称	出力	CH1	CH2	関東共通	防災相互	緊援隊1～14 CH
携帯局	本部・南消防署	しよかつみなみ 101	1W	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 102	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 103	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 104	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 105	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 106	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 107	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 108	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 109	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 110	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 111	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 112	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 113	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつみなみ 114	"	○	○	○	○ (1～14)
	北消防署	しよかつきた 101	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつきた 102	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつきた 103	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつきた 104	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつきた 105	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつかなさ 101	"	○	○	○	○ (1～14)
		しよかつかなさ 102	"	○	○	○	○ (1～14)
しよかつかなさ 103	"	○	○	○	○ (1～14)		
しよかつさとみ 101	"	○	○	○	○ (1～14)		
しよかつさとみ 102	"	○	○	○	○ (1～14)		
しよかつさとみ 103	"	○	○	○	○ (1～14)		

備考・消防用無線機の移動局(車載無線機)はデュアルタイプ式、携帯局はデジタル式
 ・活動波3局(太田1消、太田2、太田3救) 主運用波(県内共通波) 統制波3局(全国共通波)
 ・防災相互とはアナログ式で他の防災関係機関所属の無線局と通信を行う場合に使用
 ・消防用簡易無線機はアナログ式
 ・常陸太田市活動波用基地局は3局(消防金砂郷、消防水府、消防里美)

デジタル簡易無線機

(令和7年4月1日現在)

区分	配置署所	固定無線	携帯無線
消防本部	南消防署	みなみ消防	みなみ消防1
			みなみ消防2
	北消防署	きた消防	きた消防1
			きた消防2
金砂出張所	かなさ消防	かなさ消防1	
里美出張所	さとみ消防	さとみ消防1	

区分	所属	呼出名称
太田支団	太田1	おおた1分団
		おおた携帯1分団
	太田2-1	おおた2分団1部
		おおた携帯2分団1部
	太田2-2	おおた2分団2部
		おおた携帯2分団2部
	太田3-1	おおた3分団1部
		おおた携帯3分団1部
	太田3-2	おおた3分団2部
		おおた携帯3分団2部
	太田4-1	おおた4分団1部
		おおた携帯4分団1部
	太田4-2	おおた4分団2部
		おおた携帯4分団2部
	太田5-1	おおた5分団1部
		おおた携帯5分団1部
	太田5-2	おおた5分団2部
		おおた携帯5分団2部
	太田6-1	おおた6分団1部
		おおた携帯6分団1部
太田6-2	おおた6分団2部	
	おおた携帯6分団2部	
太田7	おおた7分団	
	おおた携帯7分団	
太田8-1	おおた8分団1部	
	おおた携帯8分団1部	
太田8-2	おおた8分団2部	
	おおた携帯8分団2部	
太田9	おおた9分団	
	おおた携帯9分団	

区分	所属	呼出名称
水府支団	水府1-1	すいふ1分団1部
		すいふ携帯1分団1部
	水府1-2	すいふ1分団2部
		すいふ携帯1分団2部
	水府2-1	すいふ2分団1部
		すいふ携帯2分団1部
	水府2-2	すいふ2分団2部
		すいふ携帯2分団2部
	水府3-1	すいふ3分団1部
		すいふ携帯3分団1部
	水府3-2	すいふ3分団2部
		すいふ携帯3分団2部
水府4-1	すいふ4分団1部	
	すいふ携帯4分団1部	
水府4-2	すいふ4分団2部	
	すいふ携帯4分団2部	
水府4-2 (機能別)	すいふ4分団2部機能別消防隊 すいふ携帯4分団2部機能別消防隊	

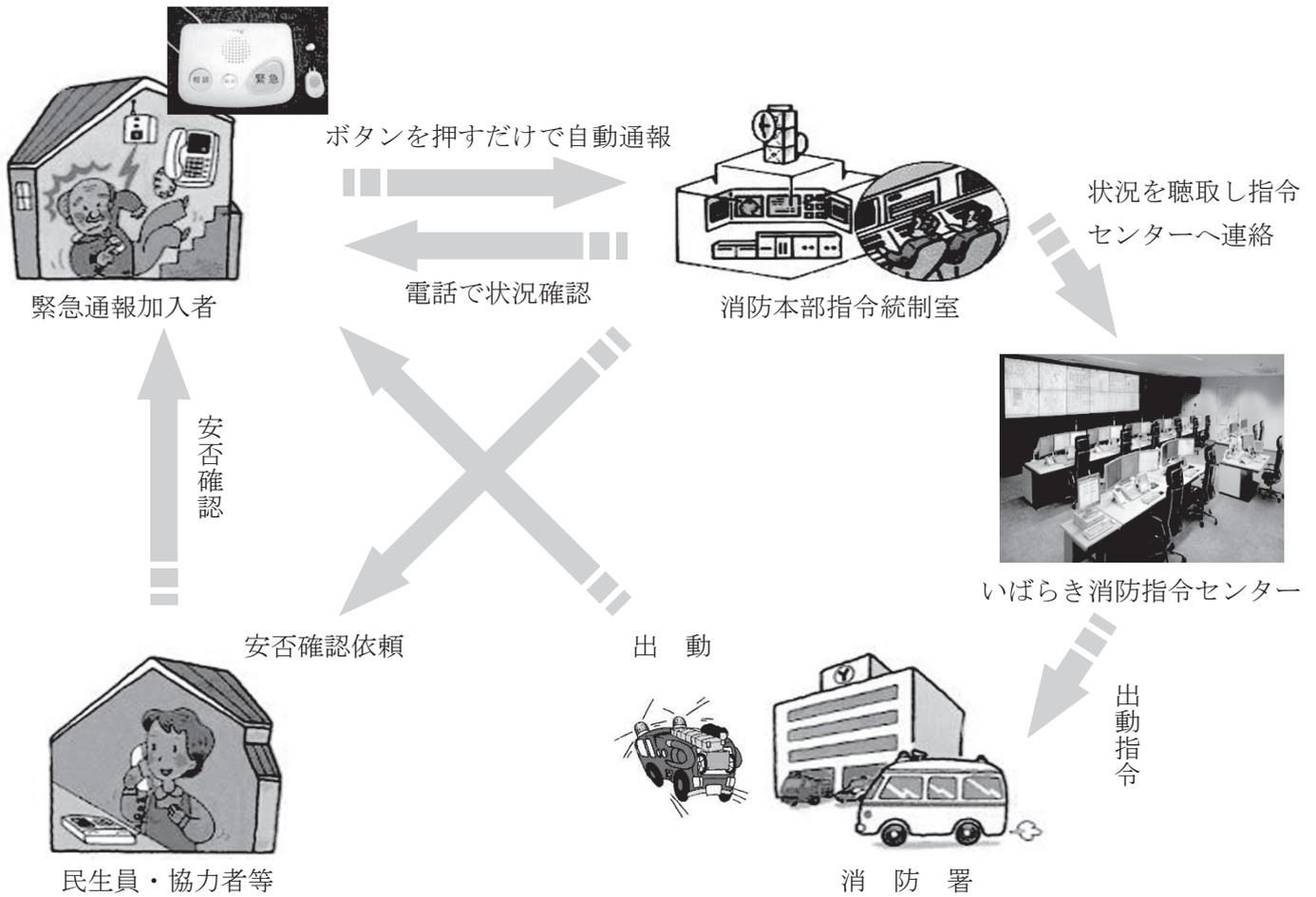
区分	所属	呼出名称
里美支団	里美1-1	さとみ1分団1部
		さとみ携帯1分団1部
	里美1-2	さとみ1分団2部
		さとみ携帯1分団2部
	里美2-1	さとみ2分団1部
		さとみ携帯2分団1部
	里美2-2	さとみ2分団2部
		さとみ携帯2分団2部
	里美3-1	さとみ3分団1部
		さとみ携帯3分団1部
	里美3-2	さとみ3分団2部
		さとみ携帯3分団2部
里美4-1	さとみ4分団1部	
	さとみ携帯4分団1部	
里美4-2	さとみ4分団2部	
	さとみ携帯4分団2部	

区分	所属	呼出名称
金砂郷支団	金砂郷1-1	かなさごう1分団1部
		かなさごう携帯1分団1部
	金砂郷1-2	かなさごう1分団2部
		かなさごう携帯1分団2部
	金砂郷2-1	かなさごう2分団1部
		かなさごう携帯2分団1部
	金砂郷2-2	かなさごう2分団2部
		かなさごう携帯2分団2部
	金砂郷3-1	かなさごう3分団1部
		かなさごう携帯3分団1部
	金砂郷3-2	かなさごう3分団2部
		かなさごう携帯3分団2部
	金砂郷4-1	かなさごう4分団1部
		かなさごう携帯4分団1部
金砂郷4-2	かなさごう4分団2部	
	かなさごう携帯4分団2部	

区分	所属	呼出名称
団本部携帯	団本部1	しょうぼう団長
	団本部2	〇〇副団長
	団本部3	△△副団長
	団本部4	□□副団長
	団本部5	◇◇副団長
	団本部6~7	おおた支団長・副支団長
	団本部8~9	かなさごう支団長・副支団長
	団本部10~11	すいふ支団長・副支団長
	団本部12~13	さとみ支団長・副支団長
	団本部14~17	かなさごう〇〇指導員(4名)
	団本部18	すいふ〇〇指導員
	団本部19~28	団本部予備機(10基)

参考 固定無線 4基 車載無線 40基
携帯無線 74基

緊急通報システム系統図



緊急通報システム利用者登録状況

(令和7年4月1日現在)

地区別	常陸太田地区	金砂郷地区	水府地区	里美地区	計
男 性	239	65	48	38	390
女 性	504	154	118	78	854
計	743	219	166	116	1,244

緊急通報システム処理状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

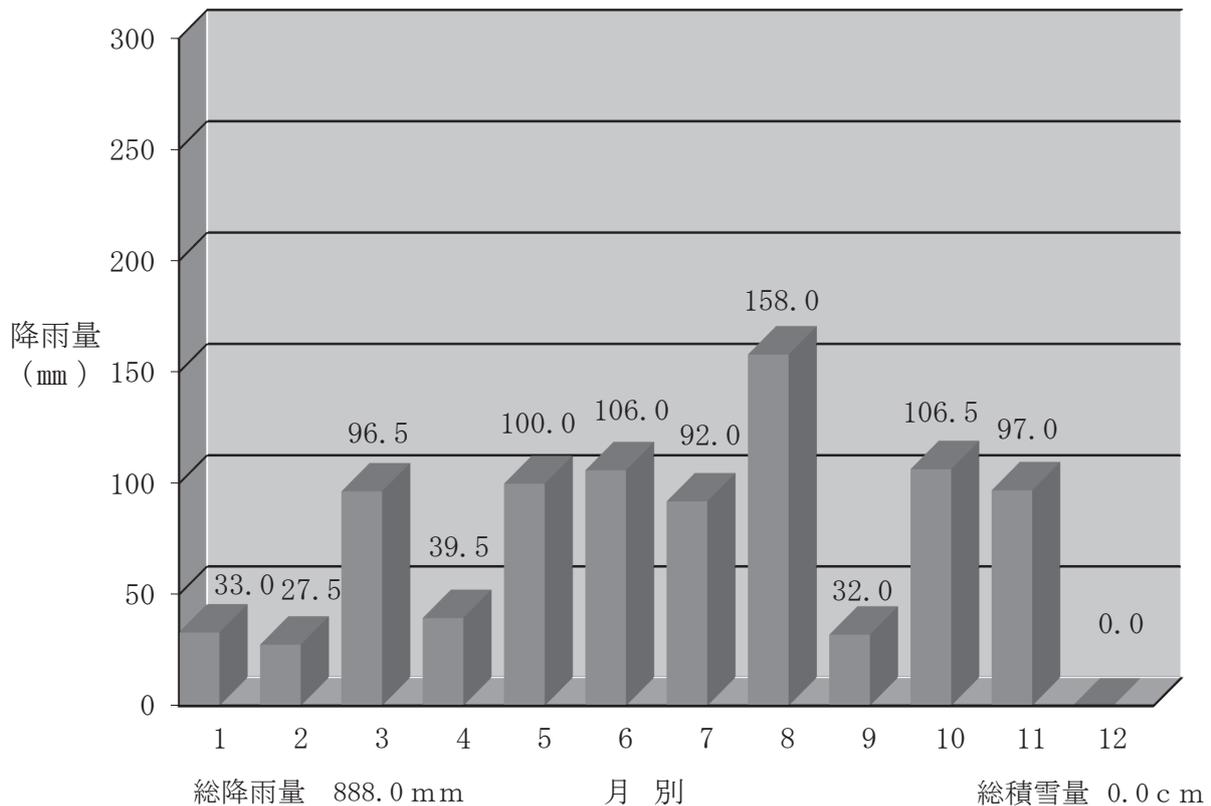
通報処理	救急	誤報	電池切れ	テスト	相談	その他	計
地区別							
常陸太田地区	46	318	14	344	8	14	744
金砂郷地区	22	62	9	106	10	9	218
水府地区	12	55	6	104	2	6	185
里美地区	5	41	3	62	3	3	117
計	85	476	32	616	23	32	1,264

気象状況月別表

(令和6年)

種別 月別	風向 (最多)	平均風速 m/s	最高温度 ℃	最低温度 ℃	平均温度 ℃	平均湿度 %	降雨量 mm	積雪量 cm	天候(日数)			
									晴	曇	雨	雪
1	北北西	2.3	16.6	-5.3	4.9	63.2	33.0		23	7	1	
2	北北西	2.4	23.1	-4.1	6.1	66.8	27.5		18	7	4	
3	西北西	3.0	22.6	-3.4	7.6	63.8	96.5		18	6	7	
4	東南東	2.6	27.3	3.4	15.5	75.2	39.5		11	17	2	
5	東南東	2.7	31.0	6.3	18.8	75.0	100.0		13	13	5	
6	東南東	2.3	35.0	13.1	22.2	81.4	106.0		14	12	4	
7	東南東	2.1	37.9	20.3	27.4	82.3	92.0		16	13	2	
8	東南東	2.6	37.2	22.6	28.3	83.4	158.0		12	18	1	
9	北	2.3	35.6	17.4	25.7	83.2	32.0		13	14	3	
10	北北西	2.2	31.8	8.2	19.6	82.9	106.5		14	12	5	
11	北北西	2.1	24.8	0.9	12.3	76.0	97.0		17	12	1	
12	北北西	2.2	18.5	-4.8	5.2	64.2	0.0		26	5		
		2.4	37.9	-5.3	16.1	74.8	888.0		195	136	35	
		(平均)	(最高)	(最低)	(平均)	(平均)	(総雨量)	(総積雪量)	(合計)			

月別降雨量



気象警報・注意報等発令状況

(令和6年)

情報		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
警報	大雨特別													
	大雨			1				1						2
	洪水													
	雷													
	暴風			1					1					2
警報	大雪		1											1
	小計		1	2				1	1					5
注意報	大雨	1		2	1	2	1	6	6	5		1		25
	洪水			1	1	1		1	1	1				6
	強風	9	8	10	3	5	4		3	4	7	5	6	64
	雷	4	2	6	4	10	10	23	11	12	11	5	5	103
	濃霧	4	5	4	15		15	14	7	14	6	10	2	96
	乾燥	2	3	4	1								2	12
	霜				4	1						13		18
	大雪	1	3	1										5
	低温	8	4	2									7	21
	着雪		1											1
注意報	風雪	1	1											2
	小計	30	27	30	29	19	30	44	28	36	24	34	22	353
通報及び情報	火災気象	40	35	47	9	20	4	1	15	12	20	13	34	250
	大雨	8		6	4	11	11	27	31	38	1	7		144
	洪水													
	雷	1	2	5	4	6	12	39	29	39	7	7		151
	強風	6	9	9		2								26
	突風	1	2	3	4	3	12	38	23	22	7	7		122
	竜巻							21	3	3		5		32
	暴風	2		3										5
	台風								8		2			10
	長雨													
	降ひょう		2	3	4	2	3	13	7	18	7			59
	記録的短時間大雨													
	土砂災害			1				1						2
	浸水害													
	日照不足													
	高温													
	高波	8	9	13		5								35
	低気圧													
	スモッグ													
	黄砂			1	2									3
大雪	2	11	3										16	
雪	2		1										3	
低温														
熱中症警戒アラート						1	23	19	4				47	
小計		70	70	95	27	49	43	163	135	136	44	39	34	905
合計		100	98	127	56	68	73	208	164	172	68	73	56	1,263

防災・ドクターヘリコプターランデブーポイント

(令和7年4月1日現在)

番号	地区別	名 称	土地の状況		防災ヘリ	ドクヘリ	備考
			長さ・幅(m)	表面			
1	常 陸 太 田 地 区	太田中学校	90×90	土		○	
2		太田西山高等学校	103×125	土		○	
3		太田小学校	132×84.4	土		○	
4		太田第一高等学校	174×120	土		○	
5		太田第一高等学校 第2グラウンド	111×118	土・芝地		○	
6		新・西山荘カントリー倶楽部(10番ティーグラウンド)	40×20	芝地		○	
7		茨城ロイヤルカントリー倶楽部(コース管理事務所)	70×50	舗装		○	
8		日立高鈴ゴルフクラブ(2番ホール)	50×50	芝地		○	
9		白羽スポーツ広場	128×80	土・芝地	○	○	
10		機初小学校	125×65	土		○	
11		瑞竜中学校	50×70	土		○	
12		誉田小学校	59.5×89	土		○	
13		峰山小学校	64×96.7	土		○	
14		佐竹グラウンド	125×167	土		○	
15		峰山中学校	90×100	土		○	
16		旧幸久小学校	100×50	土		○	
17		栗原堰河川敷久慈川左岸	150×80	砂利・草地	○	○	
18		サングリーンピア太田ケアセンター	100×80	土		○	
19		旧西小沢小学校	110×60	土		○	
20		世矢小学校	100×75	土		○	
21		世矢中学校	50×50	土		○	
22		岡田工業団地内 えひめ飲料東側空地	60×80	芝地		○	
23	金 砂 郷 地 区	北消防署金砂出張所南側空地	38×35	土・芝地		○	
24		かなさ笑楽校	107×84	土		○	
25		有限会社廣木精機製作所 金砂郷工場	100×80	土	○	○	
26		スパ&ゴルフリゾート久慈(練習場)	100×50	芝地		○	
27		交流センターふじ(東側広場)	30×30	芝地		○	
28		旧金砂郷小学校	75×55	土		○	
29		旧郡戸小学校	70×60	土		○	
30		金砂郷小学校	84.9×140	土		○	

番号	地区別	名 称	土地の状況		防災ヘリ	ドクヘリ	備考
			長さ・幅(m)	表面			
31	金砂郷地区	大里ふれあいギャラリー駐車場	60×35	舗装	○	○	
32		金砂郷中学校	45×100	土		○	
33		宮の郷工業団地内 東側空地	100×80	芝地		○	
34	水府地区	高倉交流センター	80×30	土・芝地		○	休止
35		水府海洋センター駐車場	31×35	舗装	○	○	
36		旧水府小学校	93.8×105	土		○	
37		水府総合センター（西側駐車場）	40×40	舗装		○	
38		水府小中学校	90×100	土	○	○	
39		すいふこども園	40×50	土		○	
40		松平運動広場	100×80	土		○	
41	里美地区	旧小里小学校	65×35	土		○	
42		里美ふれあい館駐車場	50×60	舗装	○	○	
43		里美小中学校	85×100	土・芝地	○	○	
44		旧賀美小学校	47.3×87	土		○	

火災・救急・救助統計

令和 6 年中の主な火災

次のいずれかに該当するもの

1. 死者の生じた火災
2. 焼損面積 50 ㎡以上、かつ、損害額 100 万円以上の建物火災
3. 損害額 200 万円以上の火災

月 日	出 火 時 分	鎮 火 時 分	覚 知	火 災 種 別	用 途	焼損棟数				死 者	傷 者	損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (㎡)
						全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や				
1. 4	13:10	15:27	119	建物	住宅	3		1	1	1		10,465	170.99
5. 30	6:20	9:47	119	建物	物置	3			1			11,781	307.85
6. 12	10:20	11:30	119	建物	住宅	1					1	11,474	139.94
10. 18	11:30	13:43	119	建物	住宅	1						4,020	127.70
12. 29	12:00	13:38	119	建物	住宅	1	1	1				7,170	179.07

火 災 発

月 別	件 数	地 区 別				火 災 種 別				焼 損 棟 数					焼 損 m ²	面 積 a
		常 陸 太 田 地 区	金 砂 郷 地 区	水 府 地 区	里 美 地 区	建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計		
1	4	1	2		1	1		2	5		1	2	8	170.99	2.20	
2	2	2						2								
3	1	1						1								
4	2	2				1		1	1				1	7.29		
5	2	1	1			2			4			1	5	344.28		
6	1			1		1			1				1	139.94		
7	1		1					1								
8	1	1						1							1.56	
9	0															
10	2	1			1	2			1		1		2	140.94		
11	1	1						1								
12	4	2	1		1	2		2	1	1	1	1	4	180.27		
計	21	12	5	1	3	9	2	2	8	13	1	3	4	21	983.71	3.76

地 区 別	常 陸 太 田 地 区	4	1	2	5	4			1	2	7	329.58	1.56
	金 砂 郷 地 区	3			2	7	1	2	2	12	386.49		
	水 府 地 区	1				1				1	139.94		
	里 美 地 区	1	1		1	1				1	127.70	2.20	
計		9	2	2	8	13	1	3	4	21	983.71	3.76	

生 状 況

(令和6年)

死傷者数		り 災 世 帯 数				り 災 者 数	損 害 見 積 額 (千 円)				
死 者	傷 者	全 損	半 損	小 損	計		建 物	林 野	車 両	そ の 他	計
1		2			2	6	10,465				10,465
									12		12
									400		400
							45				45
		1		1	2	3	12,140				12,140
	1	1			1	2	11,474				11,474
	1			1	1	1	4,417				4,417
									685		685
		2			2	4	7,230				7,230
1	2	6		2	8	16	45,771		1,085	12	46,868

	1	1		2	3	4	12,283		1,085	12	13,380
1		4			4	10	17,994				17,994
	1	1			1	2	11,474				11,474
							4,020				4,020
1	2	6		2	8	16	45,771		1,085	12	46,868

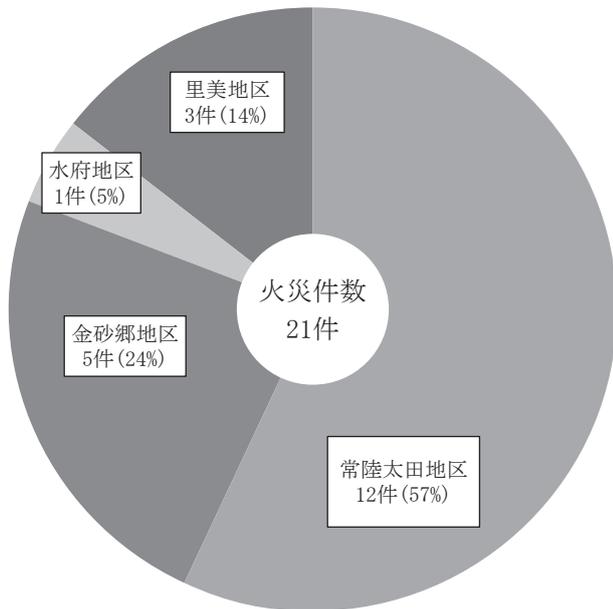
火 災 損 害 額 状 況

(令和6年)

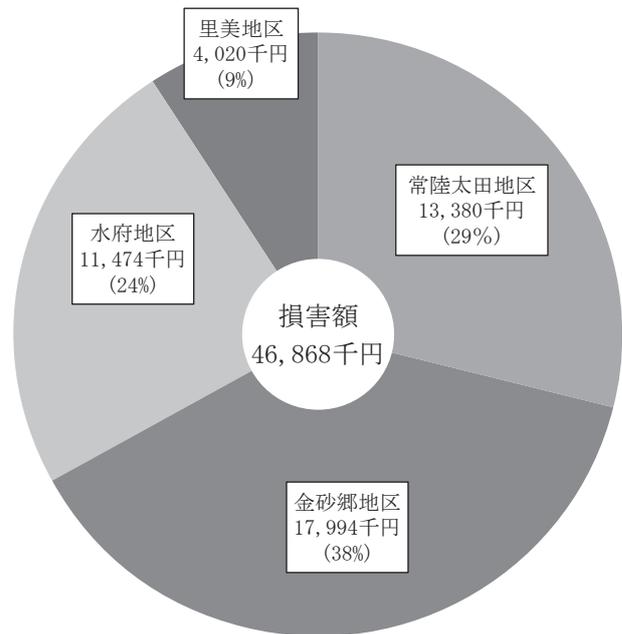
地区別 項 目	管内	常陸太田地区	金砂郷地区	水府地区	里美地区
管内・地区別損害額	46,868	13,380	17,994	11,474	4,020
1件当たりの損害額	2,232	1,115	3,599	11,474	1,340
建物火災1件当たりの損害額	5,086	3,071	5,998	11,474	4,020
林野火災1件当たりの損害額					
車両火災1件当たりの損害額	543	543			
その他の火災1件当たりの損害額	2	2			

※単位：千円

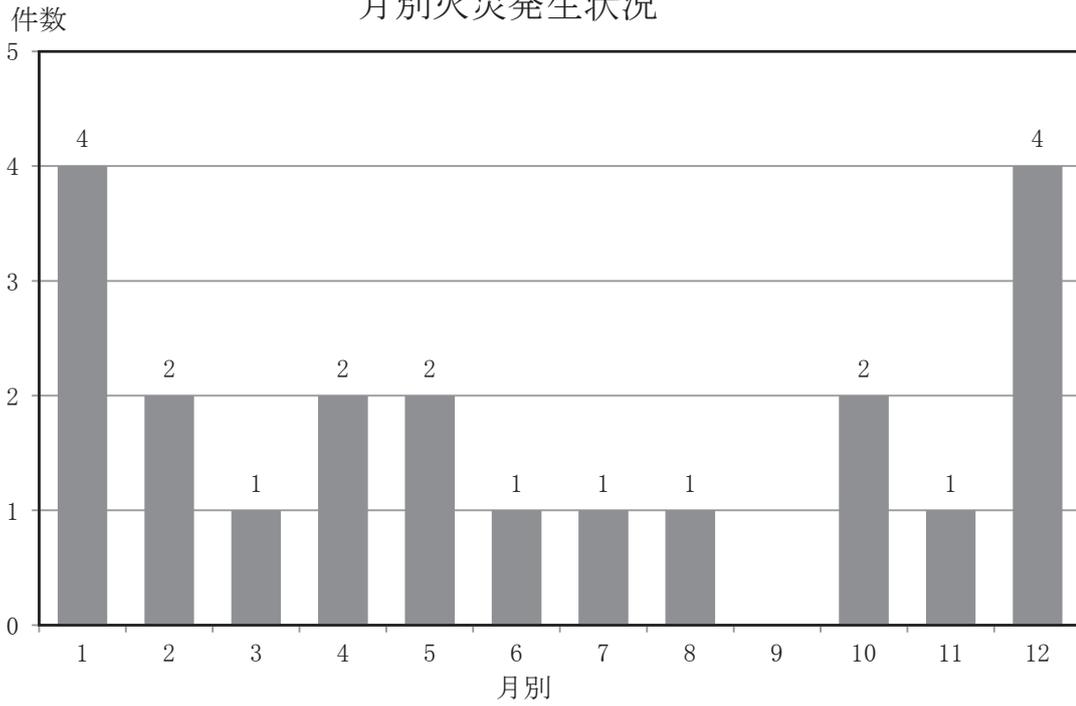
地区別火災件数



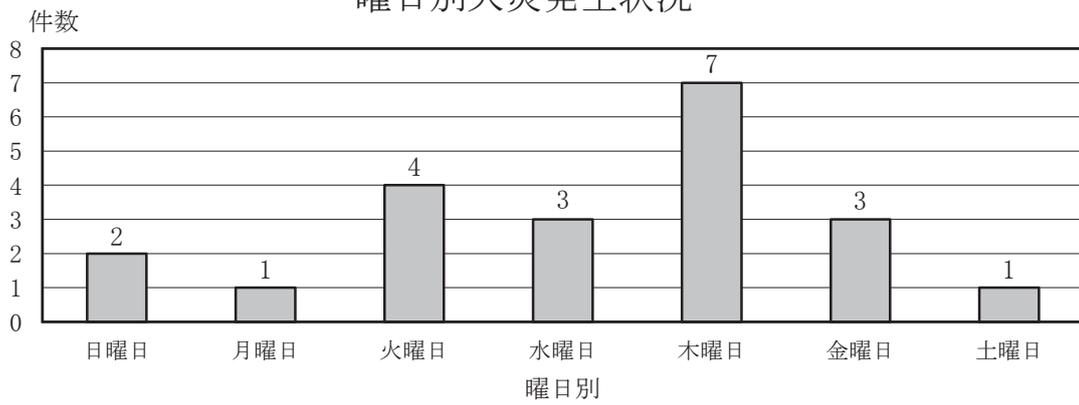
地区別損害額



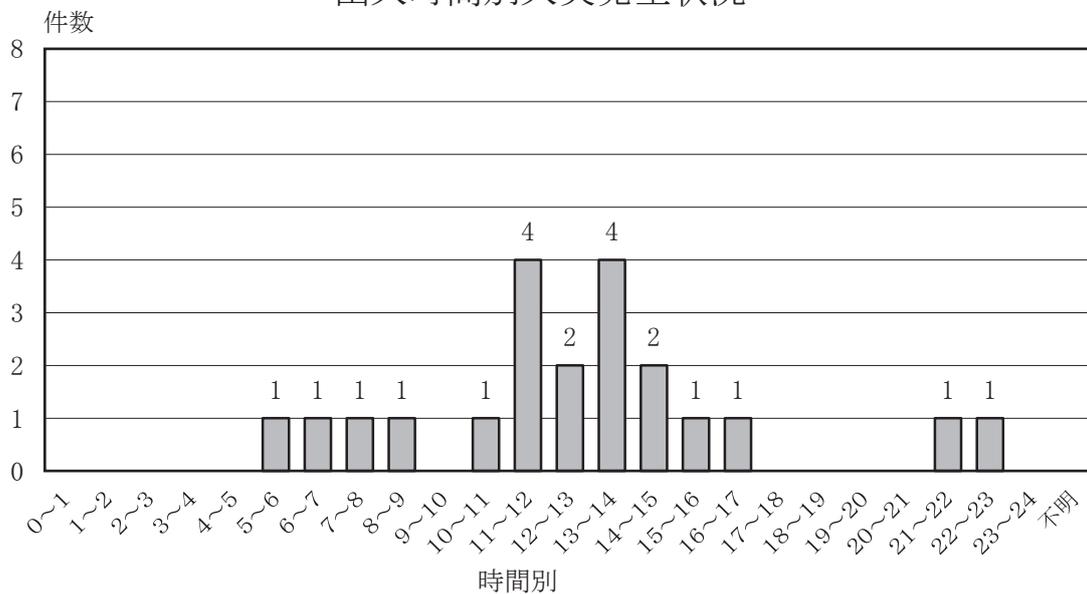
月別火災発生状況



曜日別火災発生状況



出火時間別火災発生状況



過去5年間の出火原因別件数

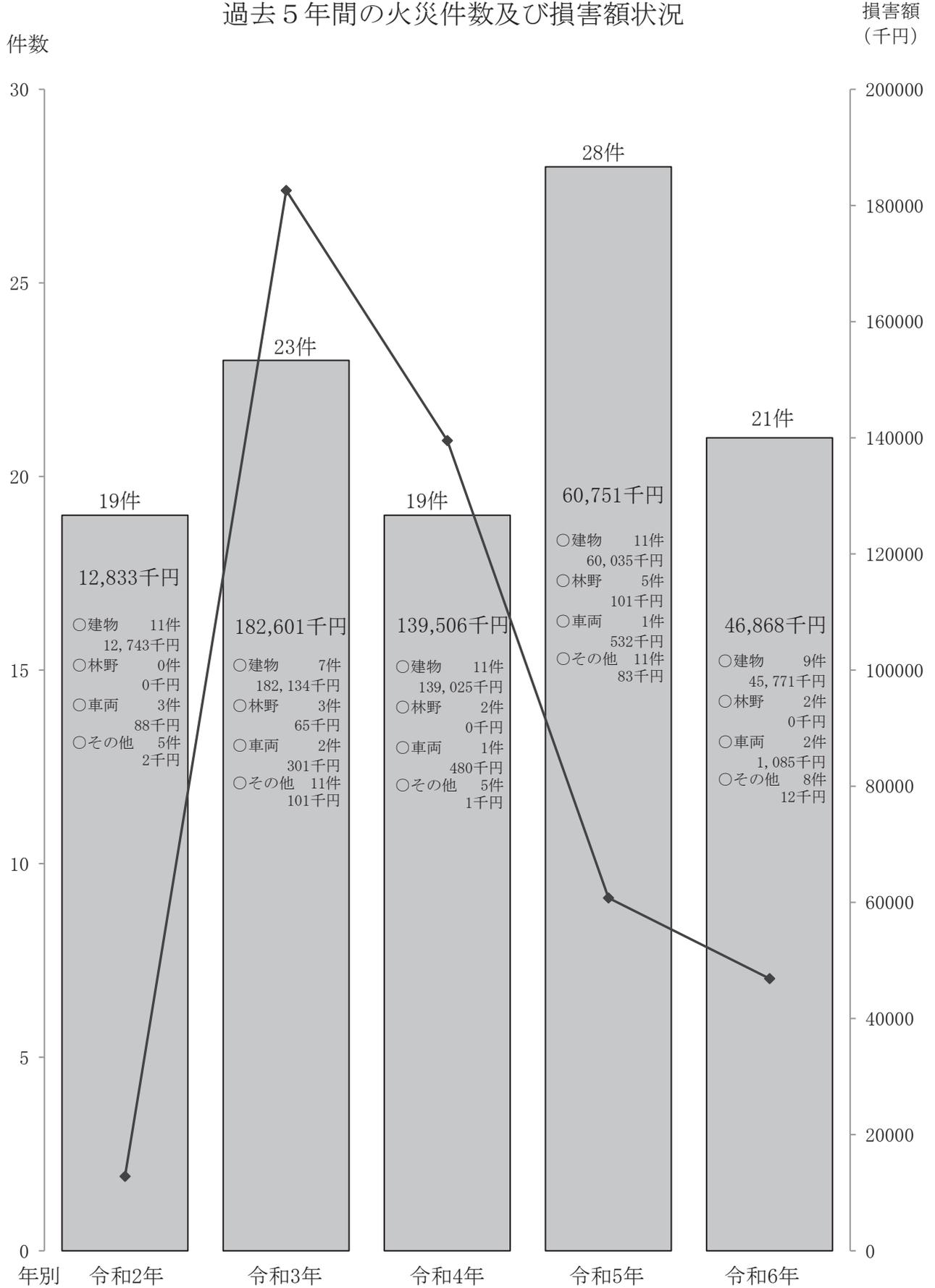
原因別	年別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	計
たき火等		7	13	7	11	8	46
電気関係				1	2		3
車両の排気管		1		1			2
電線と樹木の接触				1		1	2
雷		1			1		2
交通事故による出火					1	1	2
自然発火					2		2
たばこ						1	1
線香						1	1
炊飯器		1					1
ガステーブル		1					1
グラインダーの火花		1					1
バーナー		1					1
ライター		1					1
放火				1			1
摩擦熱		1					1
天ぷらなべ				1			1
薪風呂釜の焚き木の不始末					1		1
分電盤			1				1
ストーブ					1		1
自動車駆動系部品の過熱発火						1	1
放火の疑い			1				1
自損行為					1		1
トラッキング現象			1				1
不明		4	7	7	8	8	34
計		19	23	19	28	21	110

月別・原因別火災発生件数

(令和6年)

原因別	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
たき火等		3	2		1								2	8
たばこ											1			1
線香									1					1
電線と樹木の接触								1						1
交通事故による出火												1		1
自動車駆動系部品の過熱発火				1										1
不明		1			1	2	1				1		2	8
計		4	2	1	2	2	1	1	1		2	1	4	21

過去5年間の火災件数及び損害額状況



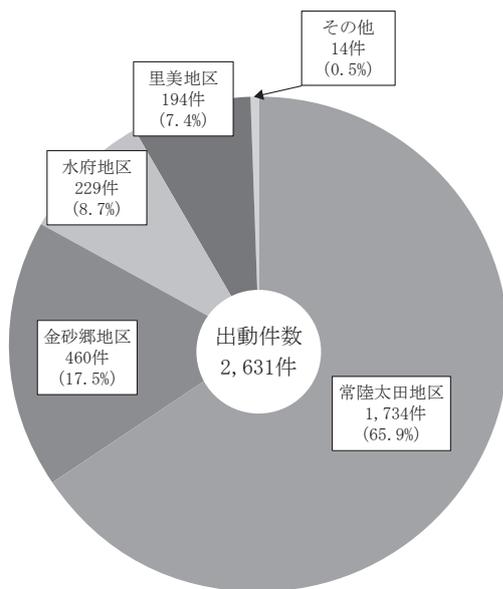
※折れ線グラフは損害額の推移

地区別月別署所別事故種別救急出動件数

(令和6年)

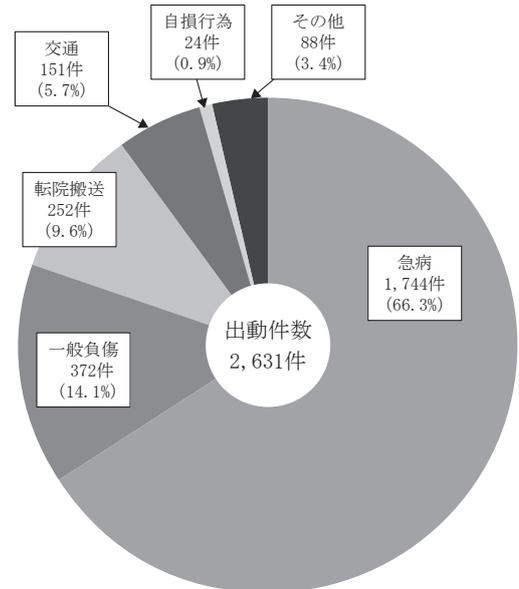
月別	出動件数	搬送件数	不搬送件数	搬送人員	地区別									署・所別出動件数														事故種別										
					常陸太田地区	金砂郷地区	水府地区	里美地区	その他	南署管内	北署管内	北署管内			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他											
												北消防署	金砂出張所	里美出張所																								
1	272	230	42	234	170	60	22	19	1	198	74	35	25	14	1			14			44	1	1	186	24		1											
2	199	159	40	159	137	31	17	14		146	53	27	11	15				8			22		1	141	23		4											
3	198	159	39	159	126	42	14	14	2	148	50	18	20	12			1	19	1		20		1	135	17		4											
4	211	186	25	191	140	42	13	16		160	51	21	16	14			1	14			39	1	2	133	18		3											
5	199	176	23	178	131	34	23	9	2	150	49	29	12	8				15	1		28		4	135	15		1											
6	223	189	34	191	148	41	17	16	1	173	50	23	12	15	1			12	3	3	21		2	149	23	1	8											
7	226	190	36	191	150	32	24	16	4	166	60	25	17	18	1			11	1	1	27	1		157	17		10											
8	223	191	32	194	138	42	29	14		153	70	38	17	15				15	1	1	29		2	146	22		7											
9	194	159	35	159	126	29	17	22		139	55	26	16	13			1	7		1	31		3	122	26		3											
10	217	189	28	189	151	33	15	17	1	154	63	35	28		1			11	1		45			134	17		8											
11	195	165	30	166	130	32	12	21		142	53	33	20					9		2	29		8	121	20		6											
12	274	239	35	240	187	42	26	16	3	199	75	49	26					16	1	1	37	1		185	30		3											
計	2,631	2,232	399	2,251	1,734	460	229	194	14	1,928	703	359	220	124	4		3	151	9	9	372	4	24	1,744	252	1	58											
R5	2,660	2,239	421	2,251	1,714	425	260	243	18	1,899	761	323	196	242	3		1	122	17	9	383	4	21	1,806	243		51											
増減	△29	△7	△22		20	35	△31	△49	△4	29	△58	36	24	△118	1		2	29	△8		△11		3	△62	9	1	7											

地区別出動件数



※その他内訳 (那珂市8件・常陸大宮市6件)

事故種別出動件数



※その他内訳 (労働災害9件・運動競技9件・火災4件・加害4件・水難3件・医師搬送1件・その他58件)

救急隊の行った応急処置状況

(令和6年)

処置項目	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
	人数	1,480人	145人	339人	287人	2,251人
止血	血	8	2	24	6	40
固定	定	8	92	41	10	151
人工呼吸	呼吸	35		1	3	39
心肺蘇生	蘇生	65		5	1	71
酸素吸入	吸入	400	10	23	100	533
気道確保(用手)	確保	105	3	7	3	118
体温管理	管理	28		8	4	40
被覆	覆	10	33	77	11	131
在宅療法	療法	54	1	1	9	65
血圧測定	測定	1,406	141	331	286	2,164
聴診器による心音・呼吸音聴取	聴取	641	67	55	99	862
血中酸素飽和度測定	測定	1,424	142	334	287	2,187
心電図	図	1,413	94	275	270	2,052
血糖測定	測定	36	1	1		38
その他の処置	処置	1,412	144	333	281	2,170
計	計	7,045	730	1,516	1,370	10,661

特定行為実施件数

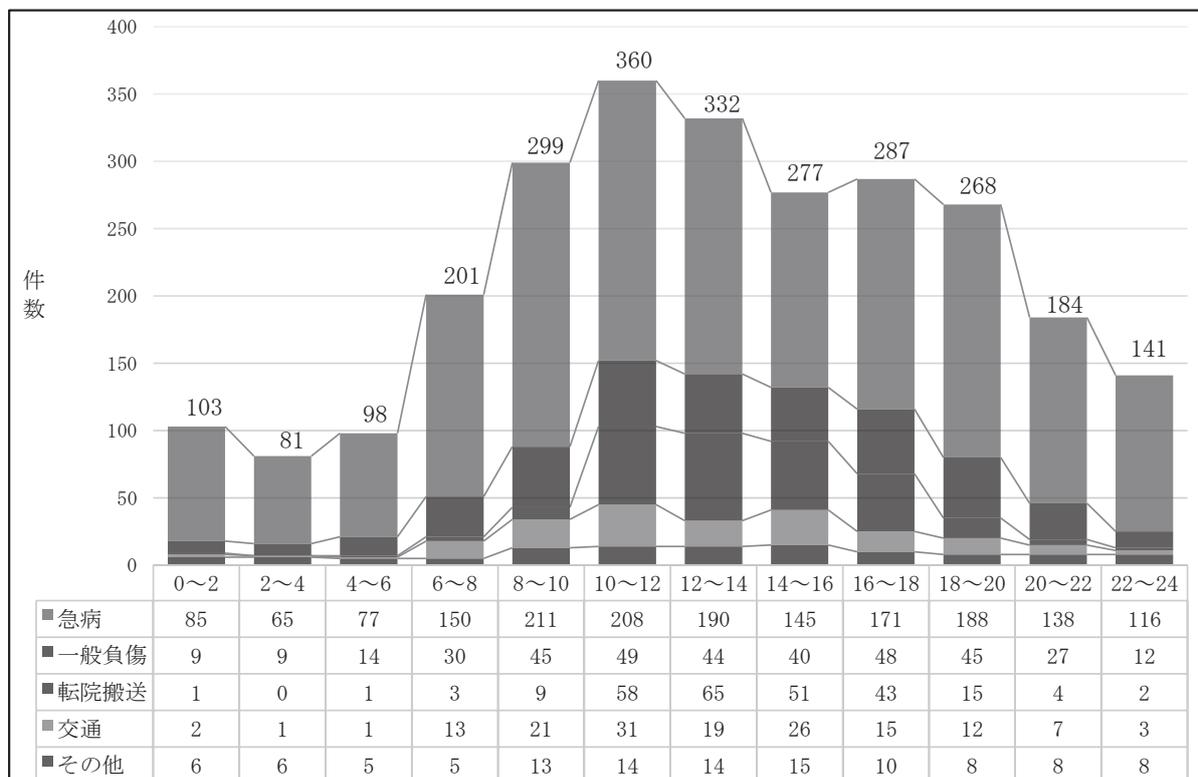
(令和6年)

実施別 月別	対象 人員	気道確保		静脈路確保		薬剤投与	ブドウ糖 投与	除細動
		ラリゲアル マスク等	気管内 挿管	ショック 低血糖	心肺機能 停止			
1	12	7		3	7	6	1	
2	6	5		1	4	3	1	2
3	8	7			8	4		
4	4	1		1	2	1		2
5	4	3			3	1		
6	17	6		7	7	3		1
7	7	4		2	4	3		1
8	4	4		1	4	2		
9	4	4		1	4	2		
10	3	2			2	2		
11	7	5		1	6	6	1	
12	11	7	1	2	8	6		
計	87	55	1	19	59	39	3	6

時間別事故種別出動件数

(令和6年)

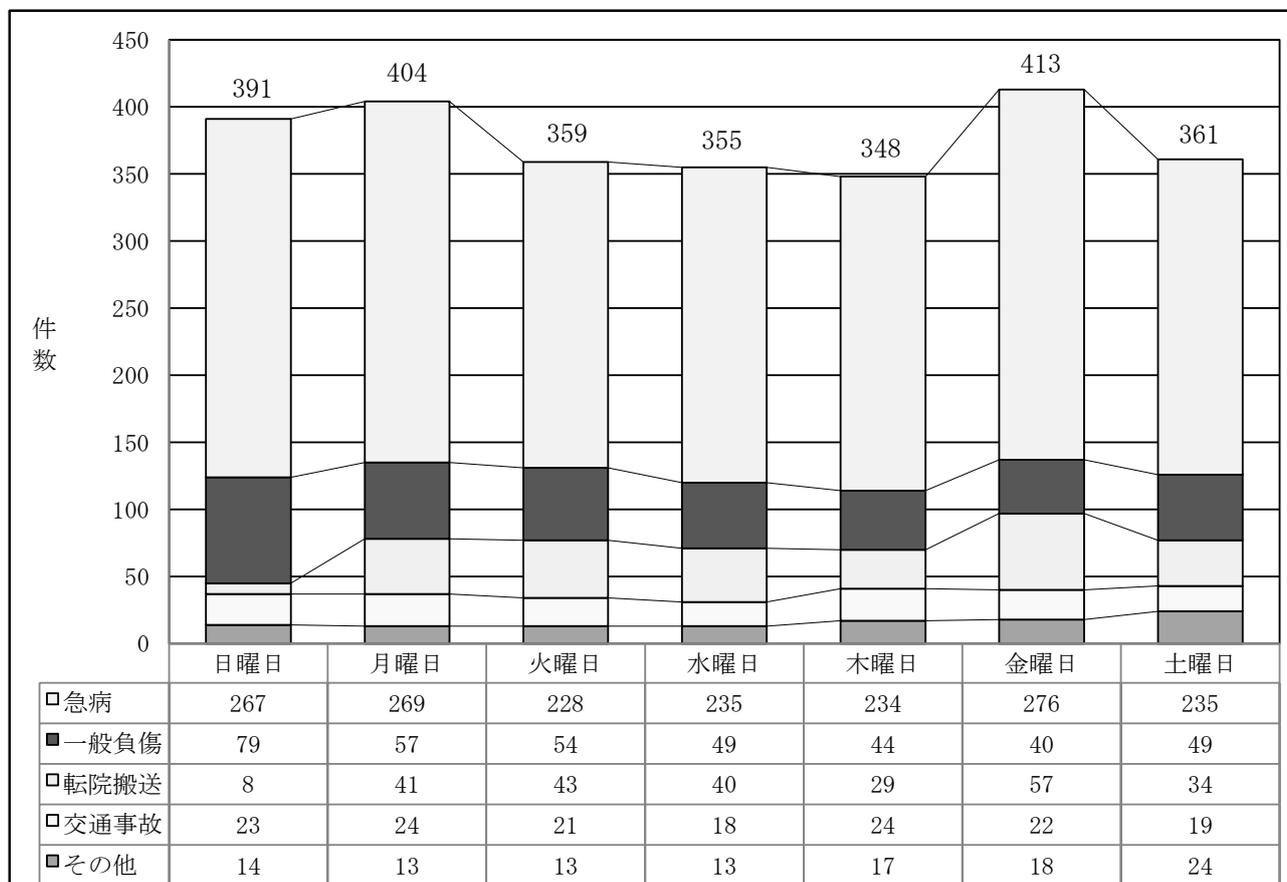
事故種別 時間帯	計	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
0～2	103				2			9		2	85	1		4
2～4	81				1			9	1	2	65			3
4～6	98				1			14		1	77	1		4
6～8	201				13			30		2	150	3		3
8～10	299			1	21	2	1	45		4	211	9		5
10～12	360	1		1	31	2	3	49			208	58	1	6
12～14	332	1		1	19	4		44	2	2	190	65		4
14～16	277				26	1	1	40		4	145	51		9
16～18	287				15		1	48		2	171	43		7
18～20	268				12		3	45		1	188	15		4
20～22	184	1			7			27	1	1	138	4		5
22～24	141	1			3			12		3	116	2		4
計	2,631	4		3	151	9	9	372	4	24	1,744	252	1	58



曜日別事故種別出動件数

(令和6年)

事故種別 曜日別	計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他
日曜日	391	1			23	1	2	79	1	3	267	8		6
月曜日	404				24	1		57	1	3	269	41	1	7
火曜日	359				21	1		54		3	228	43		9
水曜日	355	2			18		2	49		3	235	40		6
木曜日	348	1		1	24	2	2	44	1	2	234	29		8
金曜日	413				22	3		40		4	276	57		11
土曜日	361			2	19	1	3	49	1	6	235	34		11
計	2,631	4		3	151	9	9	372	4	24	1,744	252	1	58



事故種別年齢別搬送人員

(令和6年)

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児												
乳幼児				7			8			71	6	92
少年				7		4	17			32	1	61
成人	2			78	6	4	36		8	298	38	470
高齢者	1			53	3		278	3	4	1,079	207	1,628
合計	3			145	9	8	339	3	12	1,480	252	2,251

(不搬送者を除く)

年齢別傷病程度別搬送人員

(令和6年)

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
死亡				4	26	30
重症		2		24	180	206
中等症		18	10	159	837	1,024
軽症		72	51	283	585	991
計		92	61	470	1,628	2,251

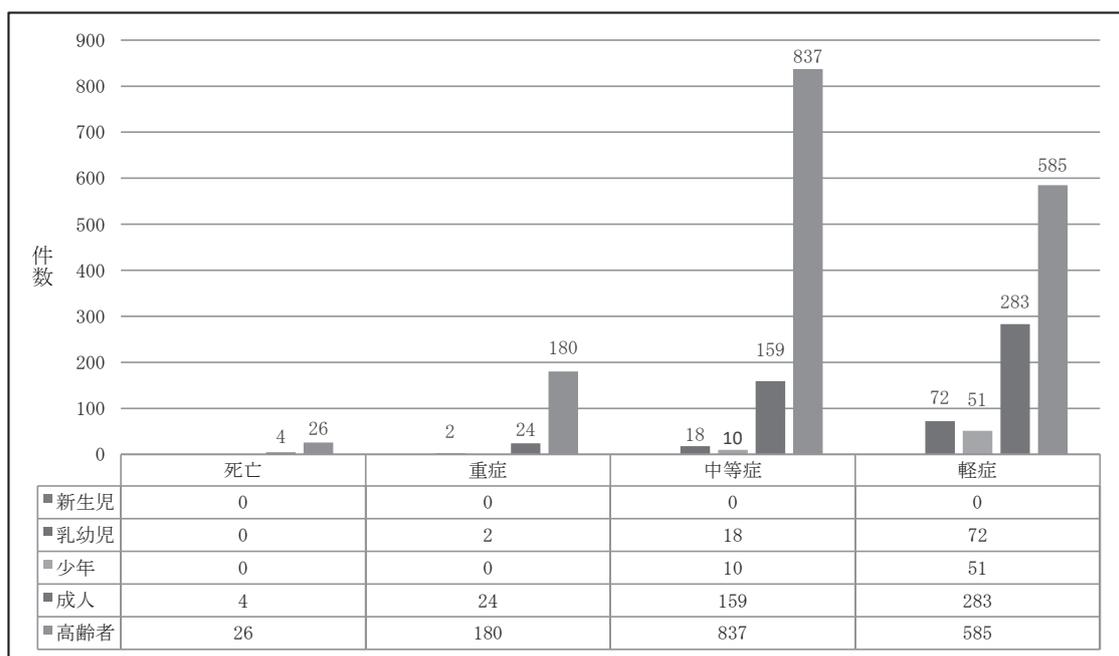
※ 年齢区分 ①新生児：生後28日未満 (不搬送者を除く)

②乳幼児：生後28日以上満7歳未満

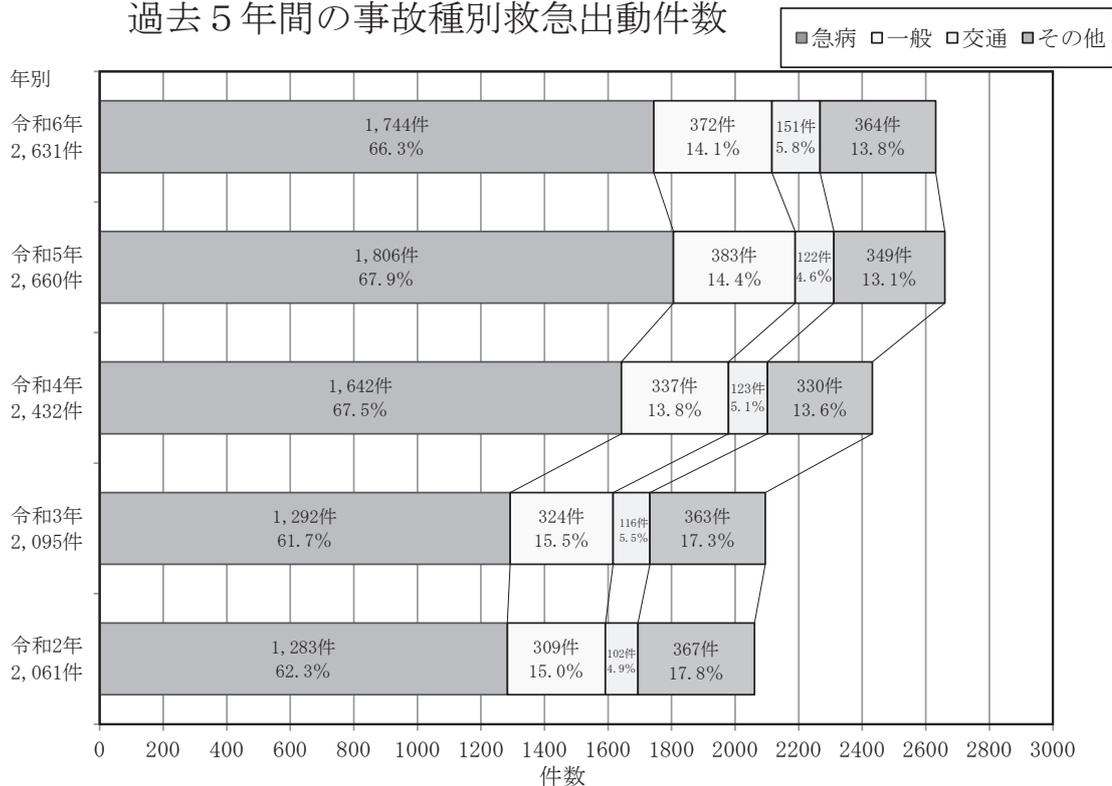
③少年：満7歳以上満18歳未満

④成人：満18歳以上満65歳未満

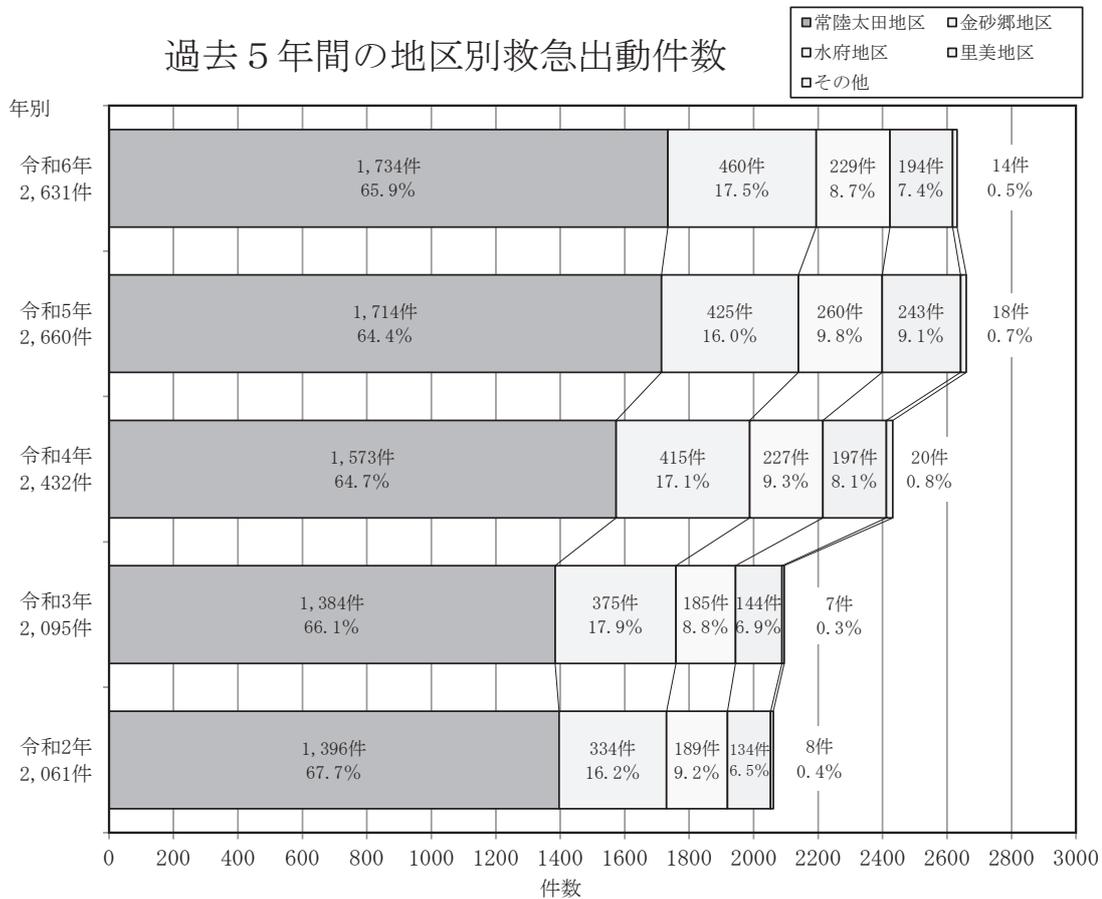
⑤高齢者：満65歳以上



過去5年間の事故種別救急出動件数



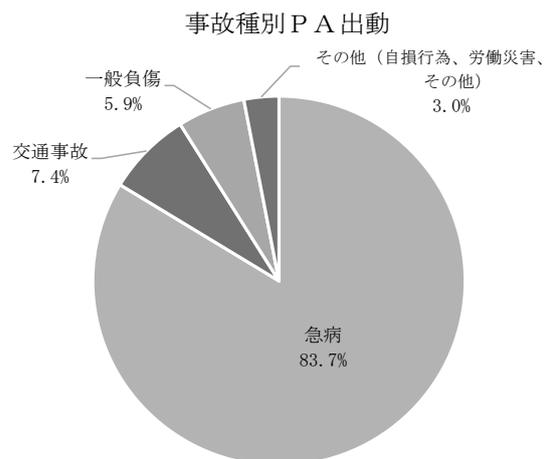
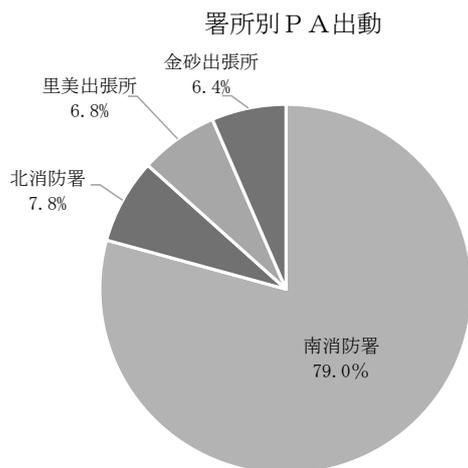
過去5年間の地区別救急出動件数



署所別事故種別P A出動件数

(令和6年)

	交通事故	労働災害	一般負傷	自損行為	急病	その他	計
南消防署	33	4	24	5	350	1	417
北消防署	3		1	3	34		41
金砂出張所	1		1	1	31		34
里美出張所	2		5	2	27		36
計	39	4	31	11	442	1	528



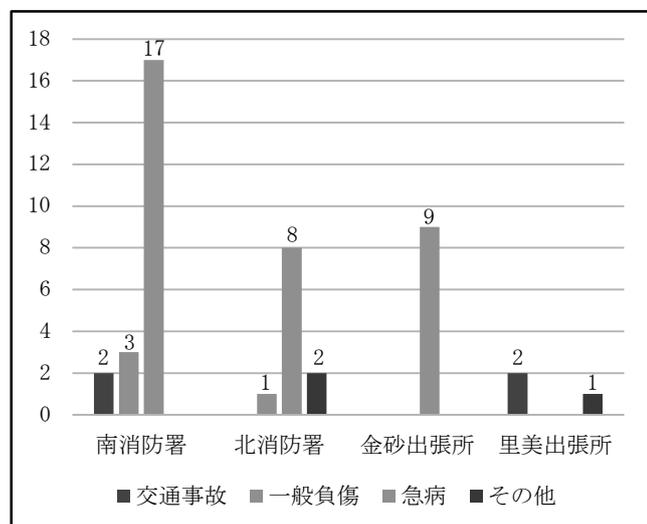
■南消防署 ■北消防署 ■里美出張所 ■金砂出張所 ■急病 ■交通事故 ■一般負傷 ■その他 (自損行為、労働災害、その他)

署所別ドクターヘリ出動件数

(令和6年)

	交通事故	一般負傷	急病	その他	計
南消防署	2	3	17		22
北消防署		1	8	2	11
金砂出張所			9		9
里美出張所	2			1	3
計	4	4	34	3	45

※ 要請件数89件のうち45件が出動 (応需率51%)

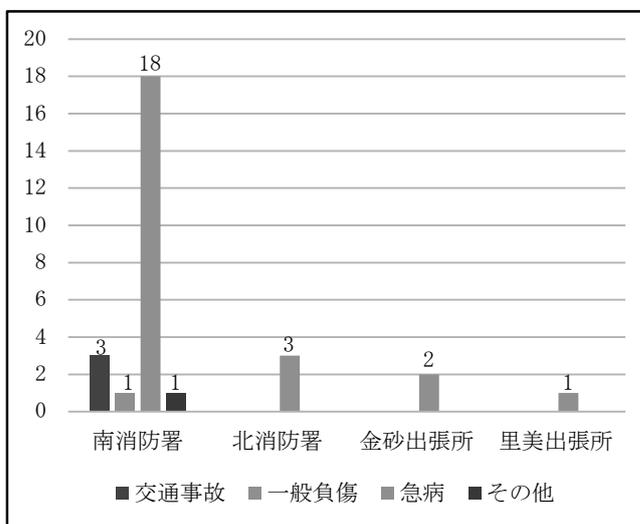


署所別ラピッドカー出動件数

(令和6年)

	交通事故	一般負傷	急病	その他	計
南消防署	3	1	18	1	23
北消防署			3		3
金砂出張所			2		2
里美出張所			1		1
計	3	1	24	1	29

※ 要請件数68件のうち29件が出動 (応需率43%)



搬送先市町村別搬送人員

(令和6年)

順位	市町村名	平日	休日	祝日	計	割合
1	日立市	435	110	27	572	25.4%
2	常陸太田市	485	62	23	570	25.3%
3	水戸市	390	72	17	479	21.3%
4	常陸大宮市	172	33	12	217	9.6%
5	那珂市	111	14	5	130	5.8%
6	ひたちなか市	98	19	5	122	5.4%
7	東海村	62	12	3	77	3.4%
8	茨城町	28	11	2	41	1.8%
9	笠間市	14	3	2	19	0.9%
10	大子町	13	2		15	0.7%
11	その他	6	1	2	9	0.4%
	計	1,814	339	98	2,251	100.0%

※平日その他6人（内訳 高萩市1人、土浦市1人、つくば市1人、福島県3人）

※休日・祝日その他3人（内訳 高萩市3人）

救急講習会実施状況

(令和6年)

地区別	種別 回数	上級救命 講習会	普通救命 講習会	救命入門 コース	救命体験 コース	計
常陸太田地区	実施回数		27	22	9	58
	受講者数		354	402	166	922
金砂郷地区	実施回数		1	4	1	6
	受講者数		22	58	25	105
水府地区	実施回数			4	1	5
	受講者数			71	10	81
里美地区	実施回数		2	1	2	5
	受講者数		39	19	12	70
計	実施回数		30	31	13	74
	受講者数		415	550	213	1,178

※普通救命講習会はⅠ～Ⅲ及び普及員再講習、救命入門はⅠ～Ⅱ、救命体験は小学生体験を合算した件数

地区別救助出動件数

(令和6年)

事故種別 \ 地区別	常陸太田地区	金砂郷地区	水府地区	里美地区	管外	計
火災・自然災害		1 (1)				1 (1)
交通事故	11 (9)	2 (2)	5 (2)	2 (2)		20 (15)
機械による事故						
水難事故	2 (1)		2 (2)			4 (3)
建物等による事故	7 (5)	2 (1)	1	1 (1)		11 (7)
その他の事故	1 (1)		2 (1)	3 (2)		6 (4)
計	21 (16)	5 (4)	10 (5)	6 (5)		42 (30)

() 内は救助者数

過去5年間の救助出動件数

事故種別 \ 地区別・年別	地区別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火災・自然災害	常陸太田地区			2 (4)	1 (2)	
	金砂郷地区					1 (1)
	水府地区					
	里美地区					
	管外					
	小計			2 (4)	1 (2)	1 (1)
交通事故	常陸太田地区	8 (6)	8 (7)	6 (6)	7 (5)	11 (9)
	金砂郷地区		2 (1)	1 (1)	3 (2)	2 (2)
	水府地区		1 (1)		1	5 (2)
	里美地区	1 (1)	1	2 (1)		2 (2)
	管外			1		
	小計	9 (7)	12 (9)	10 (8)	11 (7)	20 (15)
機械による事故	常陸太田地区	1				
	金砂郷地区					
	水府地区					
	里美地区					
	管外					
	小計	1				
水難事故	常陸太田地区		2		2 (1)	2 (1)
	金砂郷地区			1 (1)		
	水府地区		2 (2)		1 (1)	2 (2)
	里美地区					
	管外					
	小計		4 (2)	1 (1)	3 (2)	4 (3)
建物等による事故	常陸太田地区	2 (2)	2 (2)		5 (4)	7 (5)
	金砂郷地区				2 (2)	2 (1)
	水府地区				1	1
	里美地区	1				1 (1)
	管外					
	小計	3 (2)	2 (2)		8 (6)	11 (7)
その他の事故	常陸太田地区	2 (1)	7 (4)	10 (8)	2	1 (1)
	金砂郷地区	1 (1)		1 (1)		
	水府地区	5 (1)	1 (1)	1	3 (3)	2 (1)
	里美地区	2	1 (1)		2	3 (2)
	管外	1 (1)		2		
	小計	11 (4)	9 (6)	14 (9)	7 (3)	6 (4)
合計		24 (13)	27 (19)	27 (22)	30 (20)	42 (30)

() 内は救助者数

消防団・防火団体関係

常陸太田市消防団の沿革

常陸太田市の消防団は、昭和 29 年 7 月 15 日太田町、誉田村、機初村、佐竹村、西小沢村、幸久村、佐都村の 1 町 6 カ村の合併で常陸太田市が誕生すると同時に消防団が統合され常陸太田市消防団として発足、さらに昭和 30 年 3 月 1 日世矢村、河内村が合併し 46 個分団、条例定数 1,870 名となる。

昭和 33 年組織の合理化を図るため第 1 次消防団機構改革を実施し、支団制を廃止するとともに 25 個分団、条例定数 514 名に改編、続いて昭和 40 年 7 月 1 日第 2 次消防団機構改革を実施、22 個分団、条例定数 394 名に改編、さらに昭和 48 年 4 月 1 日第 3 次消防団機構改革を実施、9 個分団、条例定数 298 名、消防ポンプ自動車 9 台、小型動力ポンプ付積載車 9 台となる。

平成 16 年 12 月 1 日常陸太田市、金砂郷町、水府村、里美村の 1 市 1 町 2 村の合併により、各消防団を統合し 4 支団 45 個分団、条例定数 987 名となる。

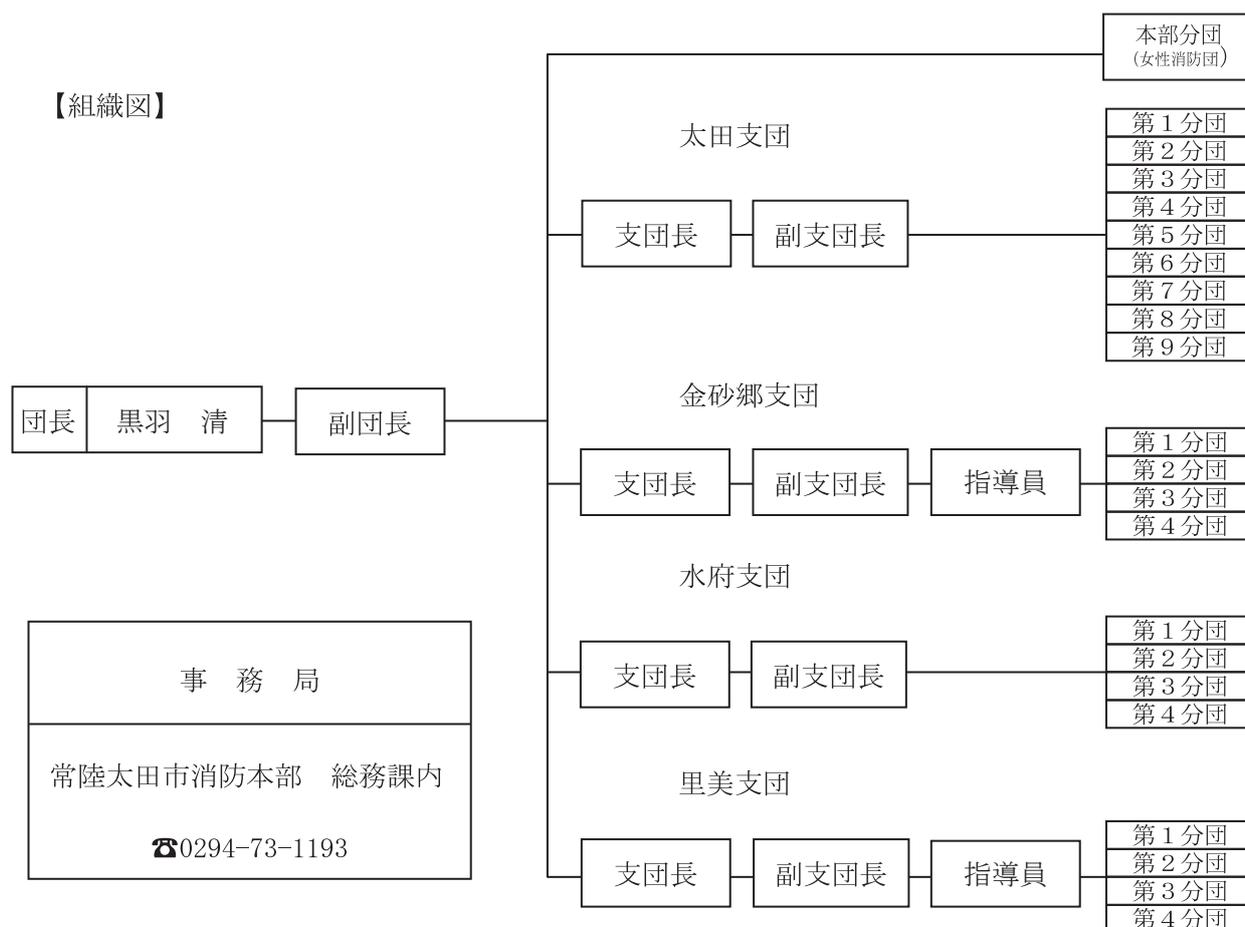
平成 18 年 3 月 31 日水府支団第 9 分団及び第 10 分団を廃止、同年 4 月 1 日本部分団（女性消防団）を設置し、さらに、平成 19 年 3 月 31 日里美支団第 9 分団を廃止して 4 支団 43 個分団となる。

平成 21 年 4 月 1 日水府支団及び里美支団を 8 分団体制から 4 分団体制に再編し、4 支団 35 個分団となる。

平成 26 年 3 月 31 日金砂郷支団第 17 分団を廃止、同年 4 月 1 日金砂郷支団 16 分団体制から 4 分団体制に再編し、4 支団 22 個分団となる。

令和 2 年 4 月 1 日部の統合等による消防団組織改編を実施し、消防団車両 40 台、条例定数 920 名となる。

【組織図】



消 防 団 員 数

(令和7年4月1日現在)

階級別 区 分	定数	階級別											計	
		団長	副団長	支団長	副支団長	指導員	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別 団員		
本 部		1	2											3
本部分団							1	1	1	2	3			8
太田支団	920			1	1		9	9	15	44	173	29		281
金砂郷支団				1	1	4	4	4	8	24	120	18		184
水府支団				1	1		4	4	8	16	74	32		140
里美支団				1	1	1	4	4	8	24	81	38		162
計			1	2	4	4	5	22	22	40	110	451	117	778

※本部分団は女性消防団員

年 齢 別 消 防 団 員 数

(令和7年4月1日現在)

階級別 年 齢 別	階級別											計	平均 年 齢	
	団長	副団長	支団長	副支団長	指導員	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別 団員			
18歳～20歳未満														51.3
20歳～25歳未満										2		2		
25歳～30歳未満										8		8		
30歳～35歳未満									1	25		26		
35歳～40歳未満									7	54		61		
40歳～45歳未満						1	1	5	18	74	1	100		
45歳～50歳未満				1		4	6	8	30	76	4	129		
50歳～55歳未満					1	2	7	11	28	83	13	145		
55歳～60歳未満				1	2	6	3	10	18	74	30	144		
60歳以上	1	2	4	2	2	9	5	6	8	55	69	163		
計	1	2	4	4	5	22	22	40	110	451	117	778		

消 防 団 車 両 等 保 有 台 数

(令和7年4月1日現在)

車 両 別 支 団 別	現 有 台 数				計
	消 防 ポンプ自動車	全自動小型動力 ポンプ積載車	小 型 動 力 ポンプ積載車	小 型 動 力 ポンプ搭載多機能車	
太田支団	9	1	4	1	15
金砂郷支団	5		3		8
水府支団	3		6		9
里美支団	3		5		8
計	20	1	18	1	40

消防団車両の現勢

支団別	分団名	種類・型式	購入年月日	備考	
太田支団	第1分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成29年9月10日		
	第2分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成28年9月24日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成24年11月26日	
	第3分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成21年11月25日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	令和元年9月8日	
	第4分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成28年9月24日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成24年11月26日	
	第5分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成21年11月25日	
		第2部	全自動小型動力ポンプ積載車	平成7年3月14日	
	第6分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成22年11月24日	
第2部		小型動力ポンプ積載車	平成30年11月4日		
第7分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成22年11月24日			
第8分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成22年11月24日		
	第2部	小型動力ポンプ搭載多機能車	平成29年11月12日	無償貸付車両	
第9分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成22年11月24日			
金砂郷支団	第1分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	令和3年3月19日	
		第2部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成24年3月6日	
	第2分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	令和5年12月12日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成14年3月22日	
	第3分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成29年9月10日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成15年3月7日	
	第4分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	令和7年2月12日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成15年3月7日	
水府支団	第1分団	第1部	小型動力ポンプ積載車	平成13年3月26日	
		第2部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成14年3月18日	
	第2分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成24年10月25日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成15年3月7日	
	第3分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成7年10月12日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成14年3月22日	
	第4分団	第1部	小型動力ポンプ積載車	平成14年3月22日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成14年3月22日	
小型動力ポンプ積載車	平成16年10月26日		機能別		
里美支団	第1分団	第1部	小型動力ポンプ積載車	令和元年9月8日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成15年3月7日	
	第2分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成24年10月25日	
		第2部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成10年10月27日	
	第3分団	第1部	消防ポンプ自動車CD-I型	平成23年2月25日	
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成28年12月3日	
	第4分団	第1部	小型動力ポンプ積載車	平成22年2月15日	無償貸付車両
		第2部	小型動力ポンプ積載車	平成30年11月4日	

消防団担当地域区分

支団別	分団名	所在地	担当区域	
太田支団	第1分団	木崎二町1,949番地の66	宮本町、内堀町、中城町、栄町、塙町、金井町、東一町、東二町、東三町、木崎一町、木崎二町、山下町、西一町、西二町、西三町、寿町	
	第2分団	第1部	馬場町516番地の1	馬場町、瑞竜町、新宿町、増井町
		第2部	上大門町941番地の2	下大門町、上大門町
	第3分団	第1部	里野宮町1,053番地の1	里野宮町、茅根町、白羽町
		第2部	春友町178番地の1	常福地町、春友町
	第4分団	第1部	町屋町1,289番地	町屋町、西河内下町
		第2部	西河内上町1,434番地	西河内中町、西河内上町
	第5分団	第1部	西宮町1,226番地の2	幡町、三才町、西宮町、田渡町
		第2部	高貫町1,445番地の1	高貫町、長谷町
	第6分団	第1部	亀作町545番地の1	小目町、大森町
		第2部	真弓町593番地	亀作町、真弓町
第7分団	内田町3,006番地の2	岡田町、小沢町、内田町、堅磐町、落合町、上土木内町、沢目町		
第8分団	第1部	上河合町1,321番地の3	上河合町、下河合町、粟原町	
	第2部	島町2,237番地の1	島町、藤田町	
第9分団	稲木町888番地の1	磯部町、谷河原町、稲木町、天神林町		
金砂郷支団	第1分団	第1部	久米町1,593番地の3	久米町、大平町、芦間町、玉造町
		第2部	大里町2,552番地の1	葉谷町、大里町
	第2分団	第1部	花房町175番地の2	花房町、新地町、松栄町
		第2部	小島町1,393番地の1付近	中野町、小島町
	第3分団	第1部	高柿町574番地の3	高柿町、岩手町、千寿町、大方町、竹合町
		第2部	箕町248番地の2	箕町、下利員町、中利員町、宮の郷町
	第4分団	第1部	上利員町1,143番地の1	上利員町、下宮河内町
		第2部	赤土町409番地の1	赤土町、上宮河内町
水府支団	第1分団	第1部	東連地町1,829番地の3	東連地町、和田町
		第2部	松平町192番地の3	松平町、棚谷町、国安町
	第2分団	第1部	町田町348番地	和久町、町田町、西染町
		第2部	中染町8番地の1	中染町、東染町、河内西町
	第3分団	第1部	天下野町4,954番地	天下野町1区、2区、3区
		第2部	天下野町3,167番地の2	天下野町4区、5区、6区
	第4分団	第1部	下高倉町1,187番地	下高倉町
第2部		下高倉町1番地 上高倉町2,760番地の2	上高倉町	
里美支団	第1分団	第1部	上深荻町215番地の1	上深荻町、大菅町
		第2部	小菅町252番地の2	小菅町
	第2分団	第1部	折橋町786番地の1	折橋町
		第2部	大中町1,606番地の4	大中町
	第3分団	第1部	小中町125番地	小中町
		第2部	小妻町448番地の2	小妻町
	第4分団	第1部	徳田町388番地の1	徳田町
		第2部	里川町137番地の1	里川町

防火委員会関係

常陸太田市幼少年女性防火委員会

会 長 消防長
 委 員 消防団長
 〃 幼年消防クラブ各指導者
 〃 少年消防クラブ各指導者
 〃 女性防火クラブ各会長
 〃 消防課長
 監 事 西河内女性防火クラブ会長
 〃 総務課長
 事務局 常陸太田市消防本部消防課警防係

(令和7年4月1日現在)

女性防火クラブ	西河内女性防火クラブ	昭和57年4月1日設立	17名
2クラブ 37名	上内田女性防火クラブ	平成6年12月10日設立	20名
少年消防クラブ 10クラブ 743名	瑞竜中学校少年消防クラブ	昭和45年11月16日設立	181名
	峰山中学校少年消防クラブ	昭和57年6月8日設立	136名
	太田中学校少年消防クラブ	昭和59年5月1日設立	149名
	里美中学校少年消防クラブ	平成31年4月1日設立	35名
	水府中学校少年消防クラブ	令和2年4月1日設立	32名
	里美小学校少年消防クラブ	平成17年4月1日設立	35名
	水府小学校少年消防クラブ	平成30年4月1日設立	19名
	太田小学校少年消防クラブ	令和7年4月1日設立	69名
	機初小学校少年消防クラブ	令和7年4月1日設立	40名
	誉田小学校少年消防クラブ	令和7年4月1日設立	47名
幼年消防クラブ 14クラブ 852名	太田進徳幼稚園幼年消防クラブ	昭和59年5月1日設立	44名
	太田あすなろ保育園幼年消防クラブ	昭和60年10月1日設立	19名
	幸久幼稚園幼年消防クラブ	平成6年2月18日設立	33名
	木崎保育園幼年消防クラブ	平成14年11月12日設立	41名
	宮ノ脇保育園幼年消防クラブ	平成14年11月26日設立	34名
	はすみ保育園幼年消防クラブ	平成15年2月12日設立	64名
	愛保育園幼年消防クラブ	平成15年10月30日設立	128名
	のぞみこども園幼年消防クラブ	平成16年4月1日設立	77名
	うぐいすこども園幼年消防クラブ	平成17年4月1日設立	91名
	太田さくら認定こども園幼年消防クラブ	平成27年6月24日設立	123名
	さとみこども園幼年消防クラブ	平成28年4月1日設立	15名
	すいふこども園幼年消防クラブ	平成30年4月1日設立	32名
	らいらっく保育園幼年消防クラブ	令和2年4月1日設立	97名
	ゆめいろ保育園幼年消防クラブ	令和2年4月1日設立	54名

消 防 年 報

(令和6年度版)

令和7年10月31日発行

発 行 常陸太田市消防本部消防課予防係
〒313-0013 茨城県常陸太田市山下町1,693番地
TEL 0294-73-0119
印 刷 有限会社 カシムラ印刷所
